

2.2.6 土地利用状況

1) 都市計画区域及び用途地域

調査対象地域における都市計画区域及び用途地域の指定状況は表2-15に、調査区域における用途地域図は図2-13に示すとおりです。

なお、事業計画区域における用途地域の指定状況は、第一種低層住居専用地域、第二種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域、第一種住居地域、第二種住居地域、準住居地域、近隣商業地域であり、一部は市街化調整区域となっています。

横浜市の総面積は 436.5km²であり、都市計画区域については、市街化区域が 337.4km²、市街化調整区域が 99.1km²となっています。用途地域については、住居系が 249.6km²、商業系が 33.5km²、工業系が 53.9km²となっています。

また、横浜市青葉区では、総面積が 35.2km²であり、都市計画区域については、市街化区域が 25.9km²、市街化調整区域が 9.3km²となっています。用途地域については、住居系が 24.9km²、商業系が 0.9km²、工業系が 0.3km²となっています。

川崎市の総面積は 14,435haであり、都市計画区域については、市街化区域が 12,726ha、市街化調整区域が 1,709haとなっています。用途地域については、住居系が 8,383ha、商業系が 1,424ha、工業系が 2,919haとなっています。

同じく、川崎市麻生区、宮前区、多摩区では、総面積が麻生区は 2,311ha、宮前区が 1,860ha、多摩区が2,039haであり、都市計画区域については、市街化区域が麻生区は1,708ha、宮前区は 1,851ha、多摩区は 1,921ha、市街化調整区域が麻生区は 603ha、宮前区は 9ha、多摩区は 118haとなっています。用途地域については、住居系が麻生区は 1,610ha、宮前区は 1,715ha、多摩区 1,793ha、商業系が麻生区は 63ha、宮前区は 108ha、多摩区は 98ha、工業系が麻生区は 35ha、宮前区は 28ha、多摩区は 31haとなっています。

表2-15 都市計画区域及び用途地域

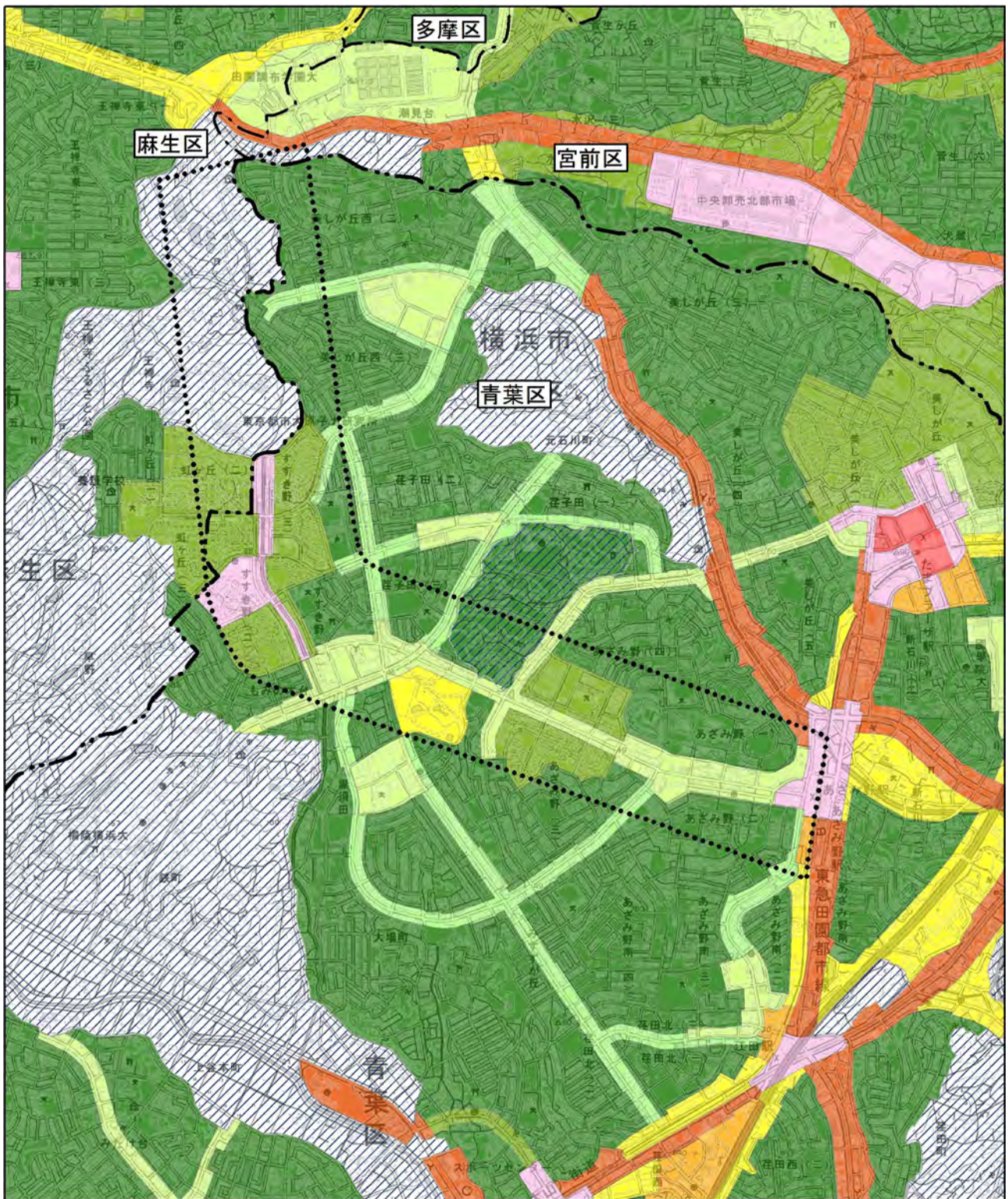
行政区分		横浜市 ^{注2)}		川崎市 ^{注2)}					
		(km ²)	青葉区 (km ²)	(ha)	麻生区 (ha)	宮前区 (ha)	多摩区 (ha)		
都市計画区域	総面積	436.5	35.2	14,435	2,311	1,860	2,039		
	市街化区域	337.4	25.9	12,726	1,708	1,851	1,921		
	用途地域	住居系	第一種低層住居専用地域	137.1	16.4	2,753	1,199	713	577
			第二種低層住居専用地域	1.7	1.0	15	0	12	3
			第一種中高層住居専用地域	26.8	1.5	2,205	147	512	645
			第二種中高層住居専用地域	17.7	2.4	442	39	97	78
			第一種住居地域	46.1	1.6	1,397	159	173	242
			第二種住居地域	5.3	0.4	939	30	42	128
			準住居地域	14.9	1.6	632	36	166	120
		小計	249.6	24.9	8,383	1,610	1,715	1,793	
	商業系	近隣商業地域	14.2	0.8	623	46	101	73	
		商業地域	19.3	0.1	802	17	7	24	
		小計	33.5	0.9	1,424	63	108	98	
	工業系	準工業地域	18.4	0.1	672	35	28	23	
		工業地域	17.0	0.2	465	0	0	8	
工業専用地域		18.5	-	1,782	0	0	0		
小計		53.9	0.3	2,919	35	28	31		
	市街化調整区域	99.1	9.3	1,709	603	9	118		

注1) 端数処理のため、それぞれの数値を合計した場合、総面積と一致しないことがあります。

2) 横浜市：平成30年度末現在 川崎市：令和元年度末現在

資料：「横浜市統計書 [web版]」（横浜市政策局総務部統計情報課ホームページ 令和2年5月参照）

：「用途地域等の制限内容」（川崎市まちづくり局計画部都市計画課ホームページ 令和2年5月参照）



凡例

- ⋯⋯⋯ 事業計画区域 - - - - 市境 - - - 区境
- 第一種低層住居専用地域 ■ 準住居地域
- 第二種低層住居専用地域 ■ 近隣商業地域
- 第一種中高層住居専用地域 ■ 商業地域
- 第二種中高層住居専用地域 ■ 準工業地域
- 第一種住居地域 ■ 工業地域
- 第二種住居地域 ■ 市街化調整区域

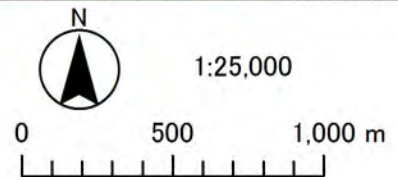


図2-13 用途地域図

資料:「横浜市・政地図情報提供システム まちづくり地図情報-iマップ」
 (横浜市 令和2年5月参照)
 「ガイドマップかわさき 川崎市地図情報システム(都市計画情報)」
 (川崎市 令和2年5月参照)

2) 土地利用現況

調査対象地域における地目別土地利用の現況は表2-16に、調査区域における土地利用現況図は図2-14に示すとおりです。

横浜市の課税対象総面積は273,400,185㎡であり、宅地が最も多く203,512,377㎡となっています。横浜市青葉区では、課税対象総面積が22,770,912㎡であり、宅地が最も多く16,998,505㎡となっています。

また、川崎市の総面積は14,435haであり、住宅系土地利用が最も多く4,884haとなっています。川崎市麻生区では、総面積が2,311haであり、住宅系土地利用が最も多く896ha、川崎市宮前区では、総面積が1,860haであり、住宅系土地利用が最も多く845ha、川崎市多摩区では、総面積が2,039haであり、住宅系土地利用が最も多く845haとなっています。

表2-16(1) 地目別土地利用の現況（横浜市）

単位：㎡

地目	横浜市	
	青葉区	
総面積	273,400,185	22,770,912
宅地	203,512,377	16,998,505
田	2,091,306	569,835
畑	26,913,970	2,610,878
山林	18,405,466	1,319,495
原野	62,014	8,666
池沼	16,160	—
雑種地	22,398,892	1,263,533

注1) 平成31年1月1日現在

2) 面積は課税対象面積を示す。

資料：「横浜市統計書 [web版]」

(横浜市政策局総務部統計情報課ホームページ、令和2年5月参照)

表2-16(2) 地目別土地利用の現況（川崎市）

単位：ha

地目	川崎市			
	麻生区	宮前区	多摩区	
総面積	14,435	2,311	1,860	2,039
農地	585	230	145	105
山林	597	286	84	141
河川、水面、水路	532	19	8	55
荒地、海浜、河川敷	395	62	41	85
住宅系土地利用	4,884	896	845	845
商業系土地利用	680	69	77	79
工業系土地利用	1,549	12	12	9
その他の建築用地	1,745	193	139	228
都市的空地	3,468	542	510	492

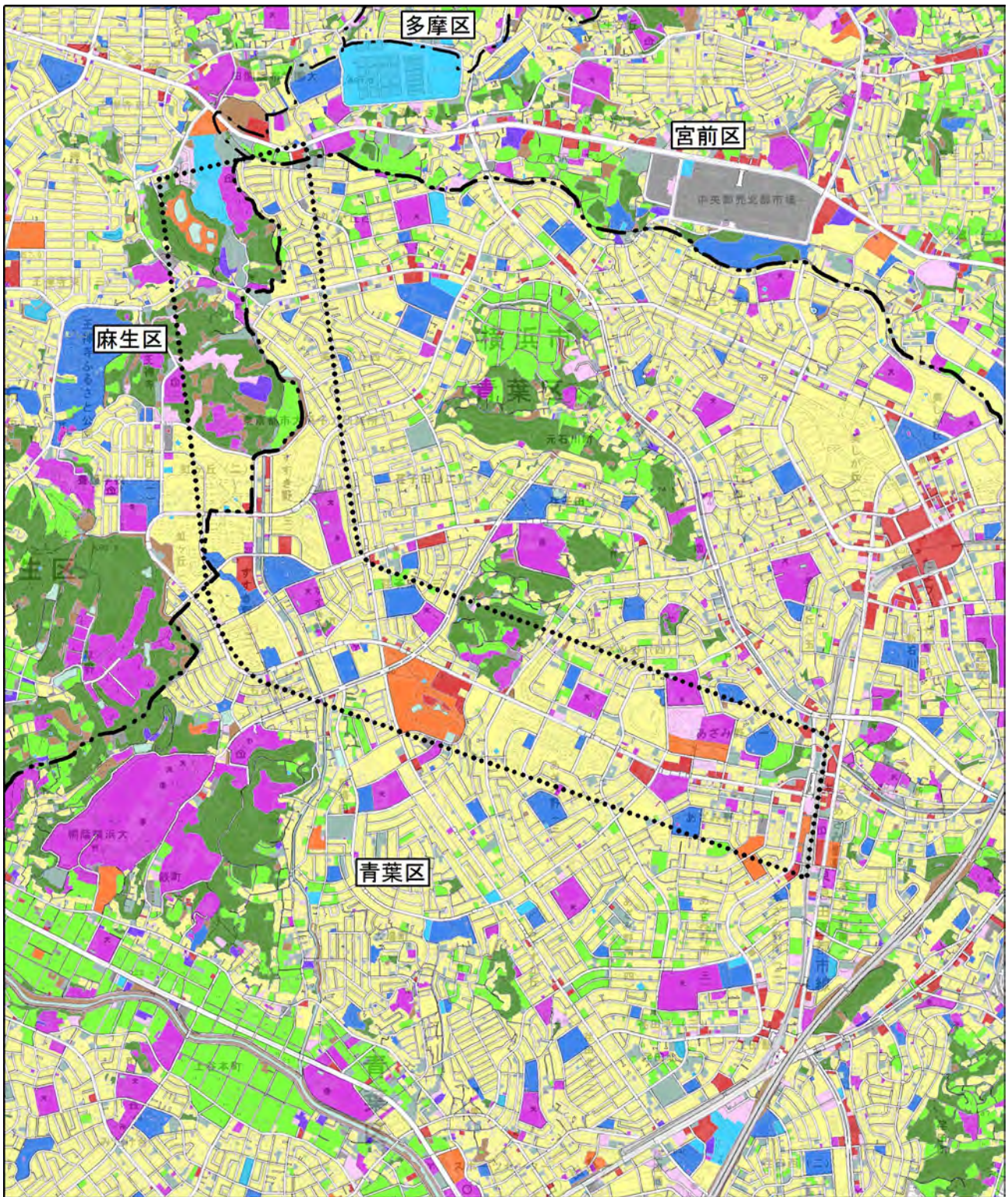
注1) 端数処理のため、それぞれの数値を合計した場合、総面積と一致しないことがあります。

2) 平成27年度末現在

3) 面積は総面積を示す。

資料：「川崎市の土地利用現況 平成27年度調査結果」

(川崎市まちづくり局計画部都市計画課 平成30年3月)



凡例

..... 事業計画区域 - - - - 市境 - - - - 区境

農地	商業用地	公園・ゴルフ場等
山林	宿泊娯楽施設用地	駐車場・その他の空地
河川・水路・水面	工業用地	道路用地
荒地・海浜・法面等	運輸倉庫用地	鉄道用地
住宅系用地	供給処理施設用地	
業務用地	公共・文教厚生用地	

資料:「横浜市土地利用のあらまし 平成26年・27年度」
 (横浜市建築局企画部都市計画課 平成30年4月)
 「平成27年度 川崎市都市計画基礎調査 土地利用計画図(麻生区・宮前区・多摩区)」
 (川崎市まちづくり局 平成30年3月)

N

1:25,000

0 500 1,000 m

図2-14 土地利用現況図

2.2.7 交通、運輸の状況

1) 道路交通

調査区域における主な道路の状況は、図2-15に示すとおりです。また、交通量の状況は、表2-17に示すとおりです。

主要道路として、事業計画区域の南東側に第一東海自動車道（東名高速道路）と一般国道246号が存在し、南西側に県道12号（横浜上麻生線）と寺家第105号線が存在します。また、事業計画区域北側には尻手黒川線、東側には県道13号（横浜生田線）が存在します。

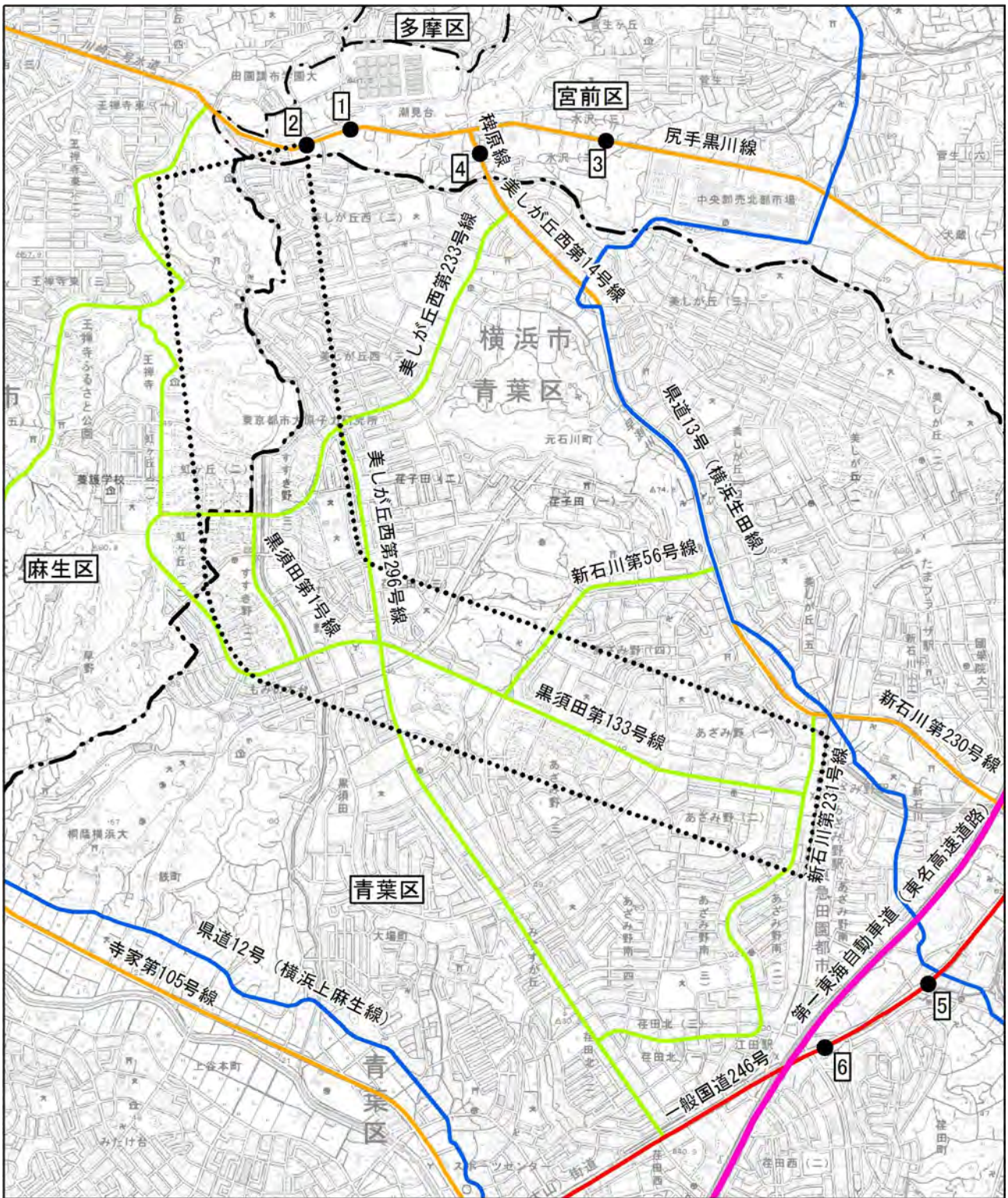
一般国道246号は、他の道路に比べて交通量が多く、平成27年度は30,000台（昼間12時間）を超えています。

また、事業計画区域に並行または交差する形で幅員約12～18m程度の一般市道（黒須田第1号線、黒須田第133号線、新石川第56号線、新石川第231号線、美しが丘西第233号線、美しが丘西第296号線）が存在します。

調査区域におけるバス路線は図2-16に示すとおりです。

バス路線網は駅を中心として形成され、横浜市営バス、川崎市営バス、神奈中バス、小田急バス、東急バスの5社による運行が行われており、特にたまプラーザ駅、あざみ野駅からの便が多くバス交通が発達した地域となっています。

また、青葉区内で最も乗降客数が多くバス発着便数も多いあざみ野駅は、朝夕の通勤・通学ラッシュ時の混雑による駅周辺の交通環境の悪化や駐輪場及び送迎用の駐停車スペースの不足などが課題となっています。



凡例

- 事業計画区域
- 市境
- 区境
- 東名高速道路
- 一般国道
- 主要地方道
- 幹線市道
- 主な一般市道
- 交通量調査地点



1:25,000

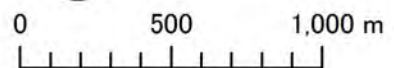


図2-15 主要道路網及び
交通量調査地点

資料：「平成17年度 全国道路・交通情勢調査(道路交通センサス)」(国土交通省 平成18年6月)
 「平成22年度 全国道路・交通情勢調査(道路交通センサス)」(国土交通省 平成23年9月)
 「平成27年度 全国道路・交通情勢調査」(国土交通省 平成29年6月)
 「横浜市・政地図情報提供システム よこはまのみち」(横浜市 令和2年5月参照)
 「ガイドマップかわさき 川崎市地図情報サービス(認定路線図)」(川崎市 令和2年5月参照)

表2-17 交通量の状況（平日12時間）

路線名	観測地点	平成17年度		平成22年度		平成27年度	
		交通量 (台)	大型車 混入率 (%)	交通量 (台)	大型車 混入率 (%)	交通量 (台)	大型車 混入率 (%)
尻手黒川線	1 川崎市宮前区 潮見台20	19,137	12.5	-	-	-	-
	2 川崎市宮前区 潮見台22	-	-	17,528	11.8	17,369	10.2
	3 川崎市宮前区 水沢3-4	-	-	-	-	13,877	11.9
稗原線	4 川崎市宮前区 水沢2-18	11,348	11.8	11,357	8.4	11,118	7.6
一般国道 246 号	5 横浜市青葉区 荏田町420-5	-	-	-	-	32,139	19.0
	6 横浜市青葉区 荏田町1236- 7(江田駅東交 差点)	-	-	-	-	38,022	16.6

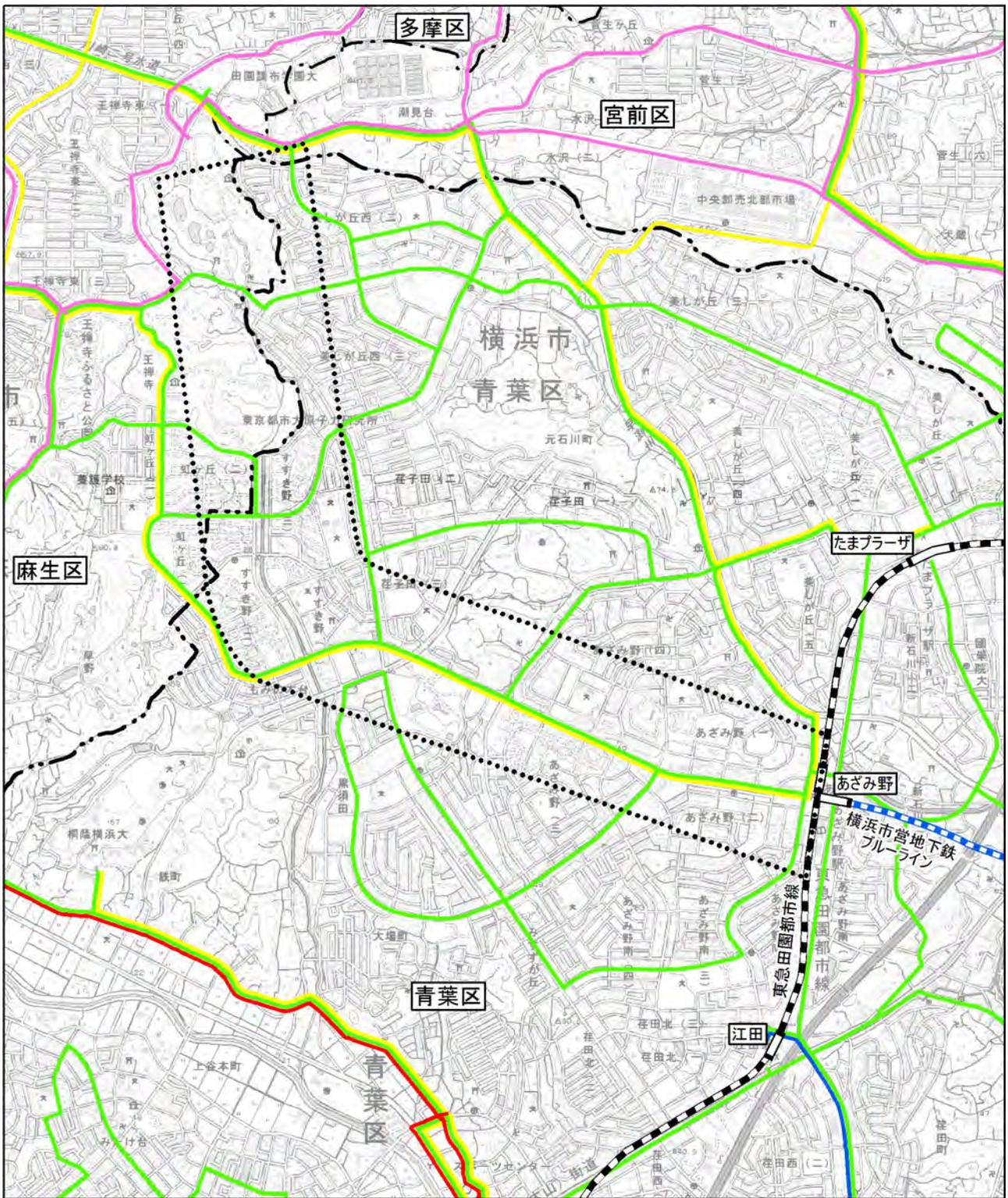
注1) 表中の観測地点の番号は図2-15に対応します。

2) 交通量は、昼間（午前7時～午後7時）の12時間交通量を示しています。

資料：「平成17年度 全国道路・交通情勢調査（道路交通センサス）」（国土交通省 平成18年6月）

：「平成22年度 全国道路・交通情勢調査（道路交通センサス）」（国土交通省 平成23年9月）

：「平成27年度 全国道路・交通情勢調査」（国土交通省 平成29年6月）

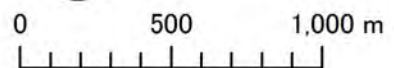


凡例

- 事業計画区域
- - - 市境
- - - 区境
- 横浜市営バス
- 川崎市営バス
- 神奈中バス
- 小田急バス
- 東急バス



1:25,000



資料:「横浜市営バス路線マップ」(横浜市交通局 令和元年11月)
 「川崎市営バス路線図_エリア4多摩区・麻生区・一部高津区・一部宮前区」
 (川崎市交通局 令和元年10月)
 「神奈中バス 町田営業所路線図」(神奈川中央交通 令和2年4月)
 「神奈中バス 大和営業所路線図」(神奈川中央交通 令和元年10月)
 「小田急バス路線図 mapE」(小田急バス(株) 令和年10月)
 「東急バス 虹が丘営業所所管路線図」(東急バス(株) 平成29年7月)

図2-16 バス路線図

2) 鉄道

調査区域における鉄道網の状況は、図2-17に示すとおりです。

調査区域の旅客用鉄道は、東急田園都市線および横浜市営地下鉄ブルーラインが存在します。

調査区域の鉄道駅及び乗車人数は、表2-18に示すとおりです。平成30年度における横浜市営地下鉄ブルーラインあざみ野駅の乗車人数は40,706人であり、平成26年度比で827人（2.1%）増加しています。

また、東急田園都市線あざみ野駅の平成30年度乗車人員は68,345人で、平成26年度比で1,626人（2.4%）増加しています。

表2-18 鉄道駅の乗車人数（1日平均）

（単位：人）

路線	駅名	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度
東急田園都市線	江田	18,412	18,849	19,044	19,251	19,120
	あざみ野	66,719	67,406	67,736	68,253	68,345
	たまプラーザ	39,221	40,385	41,100	41,569	41,816
横浜市営地下鉄 ブルーライン	あざみ野	39,879	40,474	40,790	40,459	40,706

資料：「横浜市統計書[web版]」（横浜市政策局総務部統計情報課ホームページ 令和2年5月参照）



- 凡例
- ⋯⋯⋯ 事業計画区域
 - — — 市境
 - - - 区境
 - +— 東急田園都市線
 - +— 横浜市営地下鉄ブルーライン

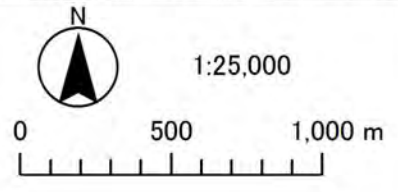


図2-17 鉄道網図

2.2.8 公共施設等の状況

1) 教育機関等

調査区域における教育機関等は、表2-19及び図2-18に示すとおりです。

調査区域では保育所・幼稚園が59施設、小学校が20校、中学校が7校、高等学校が4校、大学が3校、特別支援学校が2校存在しています。このうち、事業計画区域内に位置する教育機関等は、「25. シャローム保育園」、「26. あざみ野ひだまり保育園」、「27. アスクあざみ野保育園」、「30. 横浜市すすき野保育園」、「49. 青葉シュタイナーこどもの家」、「50. あざみ野白ゆり幼稚園」、「66. 横浜市立あざみ野第一小学校」、「69. 横浜市立すすき野小学校(令和2年3月29日閉校)」、「70. 横浜市立荇子田小学校」、「71. 横浜市立嶮山小学校」、「82. 横浜市立あざみ野中学校」、「85. 横浜市立すすき野中学校」となります。

表2-19 (1) 教育機関等

種類	行政区分	No	名称	所在地
保育所 幼稚園	横浜市 青葉区	1	美しが丘どろんこ幼稚園	美しが丘1丁目23-6
		2	アートチャイルドケアろりぽっ ふたまプラーザ	美しが丘2丁目12-1
		3	小学館アカデミーたまプラーザ 保育園	美しが丘2丁目18-8
		4	グローバルキッズたまプラーザ 保育園	美しが丘2-17-16
		5	たまプラキッズ	美しが丘2丁目21-2
		6	キンダーキッズインターナショ ナル たまプラーザ校	美しが丘2丁目14-4
		7	横浜市美しが丘保育園	美しが丘2-2-1
		8	たまプラーザベビールーム	新石川3丁目2-5
		9	たまプラーザもみじ保育園	新石川3-17
		10	プレイグループ たまプラーザ校	美しが丘1-12-13 サンフラ ッグ・ボウベルプラザビル 2F
		11	美しが丘ベビーリー保育室	美しが丘1丁目6-5
		12	パレット保育園 たまプラーザ テラス店	美しが丘1-1-2 たまプラー ザ テラス GATE PLAZA 3F
		13	たまプラーザこどもの詩保育園	新石川2-15
		14	スターチャイルドたまプラーザ ナーサリー	新石川2丁目4-7
		15	たまプラーザ小桜愛児園	新石川2-3-15
		16	青葉フレール保育園	新石川2丁目9-6
		17	ニチイキッズ美しが丘保育園	美しが丘4丁目24-2
		18	たまプラーザのぞみ保育園	美しが丘5丁目2-34
		19	小桜愛児園	あざみ野1丁目32-6
		20	天才キッズクラブ楽学館あざみ 野園	美しが丘5-33-4
		21	といろ・きつず美しが丘保育園	美しが丘5丁目34-4
		22	あざみ野ベビールーム	あざみ野1丁目7-1
		23	エンゼルベアあざみ野保育園	新石川1丁目13-1
		24	保育所まあむあざみ野園	新石川1丁目26-1
		25	シャローム保育園	あざみ野3-11-27
		26	あざみ野ひだまり保育園	あざみ野2丁目28-9
		27	アスクあざみ野保育園	あざみ野2-8-13
		28	グローバルキッズあざみ野園	新石川1丁目2-10
		29	青葉保育園	荇子田3-23-10
		30	横浜市すすき野保育園	すすき野2-8-6

表2-19 (2) 教育機関等

種類	行政区分	No	名称	所在地		
保育所 幼稚園	横浜市	青葉区	31	もみの木台保育園	もみの木台 16-13	
			32	スターチャイルド江田ナーサリー	あざみ野南 2 丁目 4-7	
			33	横浜市荏田北保育園	荏田北 3-6-14	
			34	スターチャイルド《荏田北ナーサリー	荏田北 1 丁目 13-14	
			35	横浜市荏田保育園	荏田北 2-11-40	
			36	まーぶる子どもミニデイサービス	市ヶ尾町 1167-3	
			37	三陽保育園	上谷本町 722	
			38	りんどう保育園	みたけ台 32-19	
			39	東洋英和女学院大学附属かえで幼稚園	美しが丘 3 丁目 46-8	
			40	国学院幼稚園	美しが丘 2 丁目 32-1	
			41	美しの森幼稚園	新石川 2 丁目 16-17	
			42	田園江田幼稚園	荏田町 474-1	
			43	愛和幼稚園	荏田町 874	
			44	美しが丘こどもの家	みすずが丘 26-13	
			46	市ヶ尾幼稚園	市ヶ尾町 2182	
			47	桐蔭学園幼稚部	鉄町 1614	
			45	大場白ゆり幼稚園	大場町 231	
			48	横浜さくら幼稚園	鉄町 2345	
			49	青葉シュタイナーこどもの家	黒須田 26-26	
			50	あざみ野白ゆり幼稚園	大場町 596	
	51	愛和太陽幼稚園	荏子田 3 丁目 26-3			
	52	三陽幼稚園	上谷本町 722			
	川崎市	麻生区	53	虹ヶ丘保育園	虹ヶ丘 2-2-20	
			54	ヒマワリベビーホーム	王禅寺東 1-25-10	
			55	東百合丘保育園	東百合丘 4-21-9	
			56	保育室みによん	東百合丘 3-12-3	
		宮前区	57	保育所どんぐり山潮見台園	潮見台 7-43	
			58	南菅生保育園	菅生 4-4-1	
			59	いぬくらこのはら保育園	犬蔵 3-1484-5	
	小学校	横浜市	青葉区	60	横浜市立美しが丘小学校	美しが丘 2 丁目 29
				61	横浜市立美しが丘東小学校	美しが丘 2 丁目 25
62				横浜市立山内小学校	新石川 1 丁目 20-1	
63				横浜市立元石川小学校	美しが丘 4 丁目 31-1	
64				私立慶應義塾横浜初等部	あざみ野南 3 丁目 1-3	
65				横浜市立市ヶ尾小学校	市ヶ尾町 1632-1	
66				横浜市立あざみ野第一小学校	あざみ野 4 丁目 6-1	
67				横浜市立あざみ野第二小学校	あざみ野 3 丁目 29-3	
68				横浜市立美しが丘西小学校	美しが丘西 2 丁目 48-1	
69				横浜市立すすき野小学校 (令和 2 年 3 月 29 日閉校)	すすき野 3 丁目 4-1	
70				横浜市立荏子田小学校	荏子田 3 丁目 8-9	
71				横浜市立嶮山小学校	すすき野 1 丁目 6-4	
72				横浜市立黒須田小学校	黒須田 34-1	
73				私立桐蔭学園小学部	鉄町 1614	
74				横浜市立鉄小学校	鉄町 427	
75		横浜市立みたけ台小学校	みたけ台 18			
川崎市		麻生区	76	川崎市立虹ヶ丘小学校	虹ヶ丘 1-21-2	
			77	川崎市立長沢小学校	東百合丘 2-24-7	
		宮前区	78	川崎市立稗原小学校	水沢 3-7-1	
			79	川崎市立菅生小学校	菅生 1-5-1	

表2-19 (3) 教育機関等

種類	行政区分		No	名称	所在地
中学校	横浜市	青葉区	80	横浜市立美しが丘中学校	美しが丘 3 丁目 41-1
			81	横浜市立山内中学校	美しが丘 5 丁目 4
			82	横浜市立あざみ野中学校	あざみ野 1 丁目 29-1
			83	横浜市立みたけ台中学校	みたけ台 30
			84	私立桐蔭学園中学校	鉄町 1614
	85	横浜市立すすき野中学校	すすき野 3 丁目 4-3		
	川崎市	宮前区	86	川崎市立菅生中学校	菅生 2-10-1
高等学校	横浜市	青葉区	87	神奈川県立元石川高校	元石川町 4116
			88	神奈川県立市ヶ尾高校	市ヶ尾町 1854
			89	私立桐蔭学園高校	鉄町 1614
			90	多摩大学 目黒中学高等学校・ 横浜セミナーハウス	鉄町 2115
大学	横浜市	青葉区	91	桐蔭横浜大学	鉄町 1614
			92	國學院大学	新石川 3-22-1
	川崎市	麻生区	93	田園調布学園大学	東百合丘 3-4-1
特別支援学校	横浜市	青葉区	94	神奈川県立麻生養護学校元石川 分教室高等部	元石川町 4116
	川崎市	麻生区	95	神奈川県立麻生養護学校	王禅寺 303-1

資料：「神奈川県私立学校名簿」（神奈川県福祉子どもみらい局 子どもみらい部私学振興課 令和2年4月）

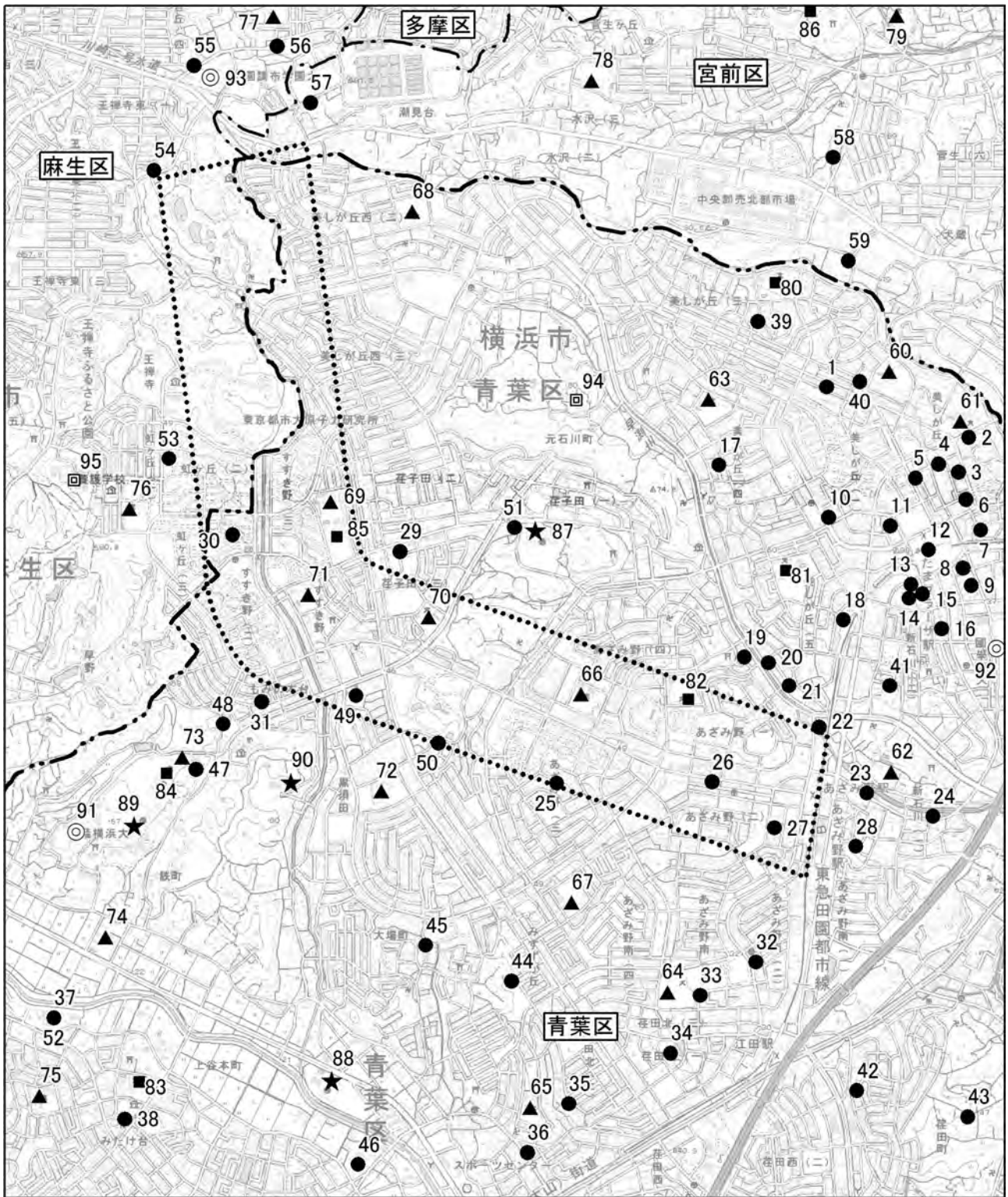
：「神奈川県公立学校名簿」（神奈川県教育局総務室 令和2年4月）

：「神奈川県内大学一覧」（神奈川県政策局ホームページ 令和2年5月参照）

：「ガイドマップかわさき 川崎市地図情報サービス（保育園・教育）」（川崎市 令和2年5月参照）

：「保育施設・事業」（横浜市子ども青少年局ホームページ 令和2年5月参照）

：「ふれあいー障害福祉の案内ー」（川崎市健康福祉局障害保健福祉部ホームページ 令和2年5月参照）

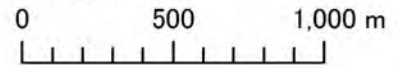


凡例

- 事業計画区域
- 市境
- . - . 区境
- 保育所・幼稚園
- ▲ 小学校
- 中学校
- ★ 高等学校
- ◎ 大学
- ◻ 特別支援学校



1:25,000



資料:「神奈川県私立学校名簿」
 (神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課 令和2年4月)
 「神奈川県公立学校名簿」(神奈川県教育局総務室 令和2年4月)
 「神奈川県内大学一覧」(神奈川県ホームページ 令和2年5月参照)
 「ガイドマップかわさき 川崎市地図情報サービス(保育園・教育)」
 (川崎市 令和2年5月参照)
 「保育施設・事業」(横浜市子ども青少年局ホームページ 令和2年5月参照)
 「ふれあい障害福祉の案内」
 (川崎市健康福祉局障害保健福祉部ホームページ 令和2年5月参照)

図2-18 教育機関等の状況

2) 主な医療機関

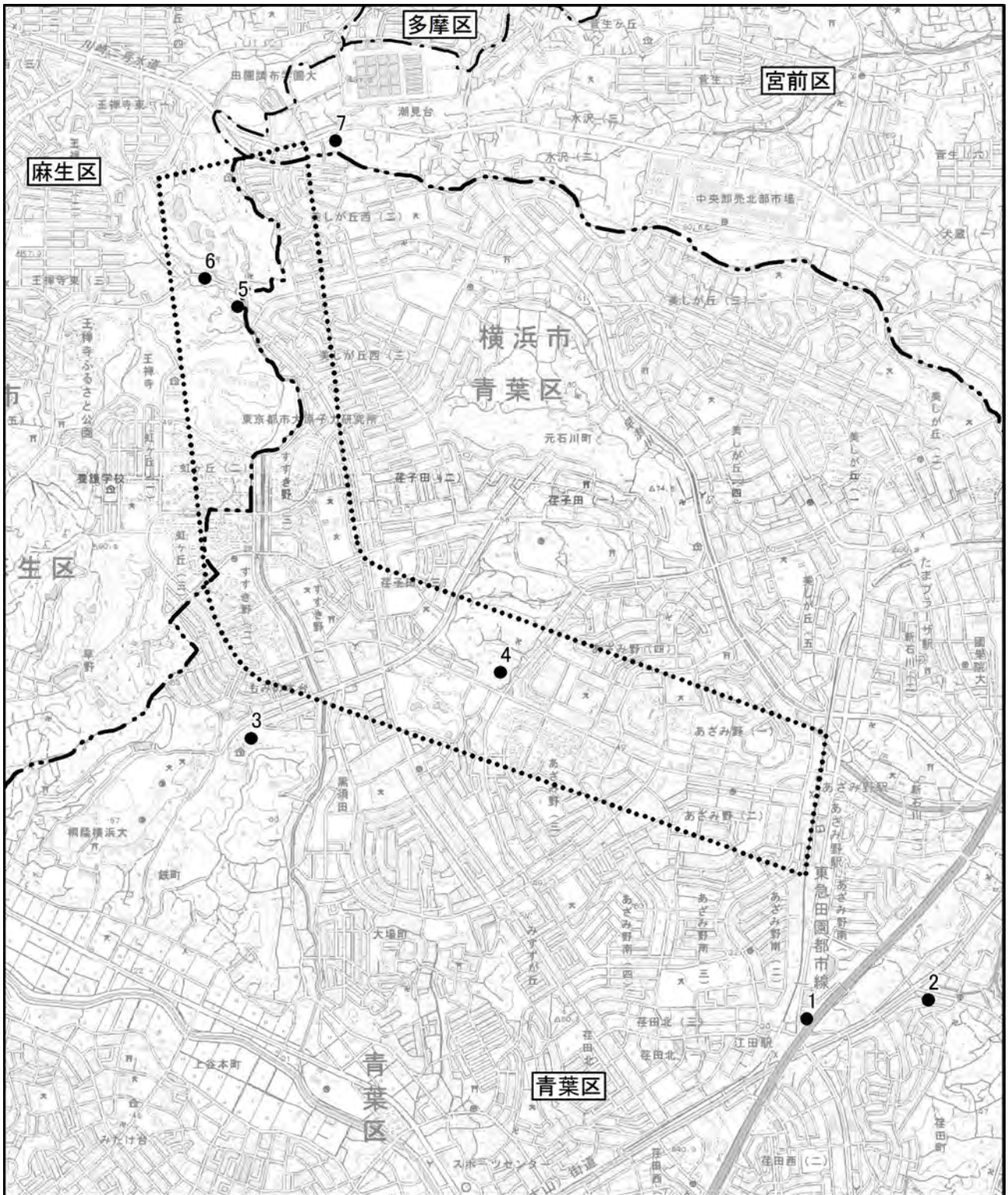
調査区域における主な医療機関は、表2-20 及び図2-19に示すとおりです。

調査区域では主な医療機関が7施設存在し、このうち事業計画区域内に位置する医療機関は「4. 医療法人社団博慈会 青葉さわい病院」、「5. 医療法人社団晃進会 たま日吉台病院」、「6. 医療法人社団晃進会 川崎みどりの病院」となります。

表2-20 主な医療機関

行政区分		No.	施設名	所在地
横浜市	青葉区	1	医療法人社団明芳会 江田記念病院	青葉区あざみ野南1-1
		2	医療法人社団明芳会 横浜新都市脳神経外科病院	青葉区荏田町433
		3	医療法人社団緑成会 横浜総合病院	青葉区鉄町2201-5
		4	医療法人社団博慈会 青葉さわい病院	青葉区元石川町4300
川崎市	麻生区	5	医療法人社団晃進会 たま日吉台病院	麻生区王禅寺1105
		6	医療法人社団晃進会 川崎みどりの病院	麻生区王禅寺字五郎谷
	宮前区	7	医療法人 花咲会 かわさき記念病院	宮前区潮見台20-1

資料：「横浜市内の病院・一般診療所・歯科診療所名簿」（横浜市健康福祉局健康安全部医療安全課 令和2年1月）
 ：「病院名簿」（川崎市健康福祉局保健所医事・薬事課 令和2年5月）



凡例

- ⋯⋯⋯ 事業計画区域
- - - 市境
- — — 区境
- 主な医療機関



1:25,000

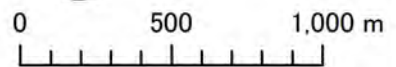


図2-19 主な医療機関の状況

資料:「横浜市内の病院・一般診療所・歯科診療所名簿」
 (横浜市健康福祉局健康安全部医療安全課 令和2年1月)
 「病院名簿」(川崎市健康福祉局保健所医事・薬事課 令和2年5月)

3) 主な官公庁等

調査区域における主な官公庁等は、表2-21及び図2-20に示すとおりです。

調査区域では、区役所が1施設、消防署等が5施設存在しています。このうち、事業計画区域内に位置する官公庁等は「4. すずき野消防出張所」となります。

表2-21 主な官公庁等

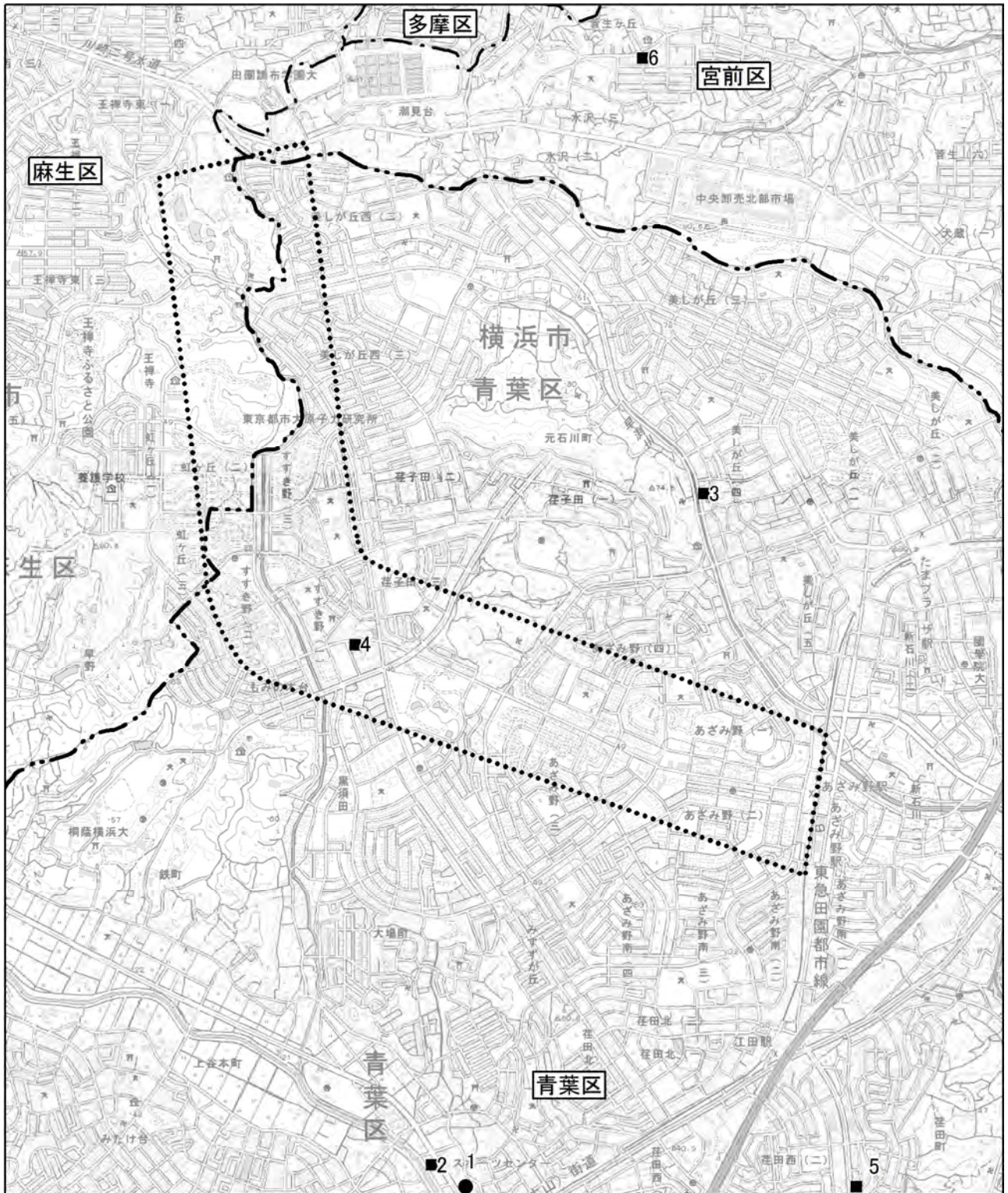
種別	行政区分		No	名称	所在地
区役所	横浜市	青葉区	1	青葉区役所	青葉区市ケ尾町 31 番地 4
消防署等	横浜市	青葉区	2	青葉消防署	青葉区市ケ尾町 33 番地 1
			3	元石川消防出張所	青葉区美しが丘 4 丁目 12 番地
			4	すずき野消防出張所	青葉区すずき野 1 丁目 1 番地 7
			5	荏田消防出張所	青葉区荏田町 491 番地 9
	川崎市	宮前区	6	宮前消防署菅生出張所	宮前区菅生 3 丁目 43 番 23 号

資料：「区役所案内」（横浜市青葉区総務部総務課ホームページ 令和2年5月参照）

：「消防局・消防署・消防出張所の配置」（横浜市消防局総務部企画課ホームページ 令和2年5月参照）

：「神奈川県警察本部・警察所在地案内」（神奈川県警察ホームページ 令和2年5月参照）

：「ガイドマップかわさき 川崎市地図情報サービス」（川崎市 令和2年5月参照）

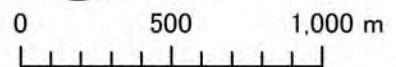


凡例

- ⋯⋯ 事業計画区域
- 区役所
- 市境
- 消防署等
- - - 区境



1:25,000



資料:「区役所案内」(横浜市青葉区総務部総務課ホームページ 令和2年5月参照)
 「消防局・消防署・消防出張所の配置」
 (横浜市消防局総務部企画課ホームページ 令和2年5月参照)
 「神奈川県警察本部・警察署所在地案内」
 (神奈川県警察ホームページ 令和2年5月参照)
 「ガイドマップかわさき 川崎市地図情報サービス」(川崎市 令和2年5月参照)

図2-20 主な官公庁等の状況

4) 主な福祉施設等

調査区域における主な福祉施設等は、表2-22及び図2-21に示すとおりです。

調査区域では高齢者福祉施設が51施設、障害者福祉施設が2施設、地域ケアプラザが5施設存在し、このうち、事業計画区域内に位置する福祉施設等は、特別養護老人ホームの「9. 潮見台みどりの丘」、認知症高齢者グループホーム「13. グループホーム万寿の森」、介護付有料老人ホーム「31. コンフォートガーデンあざみ野」、地域ケアプラザ「58. 横浜市すすき野地域ケアプラザ」となります。

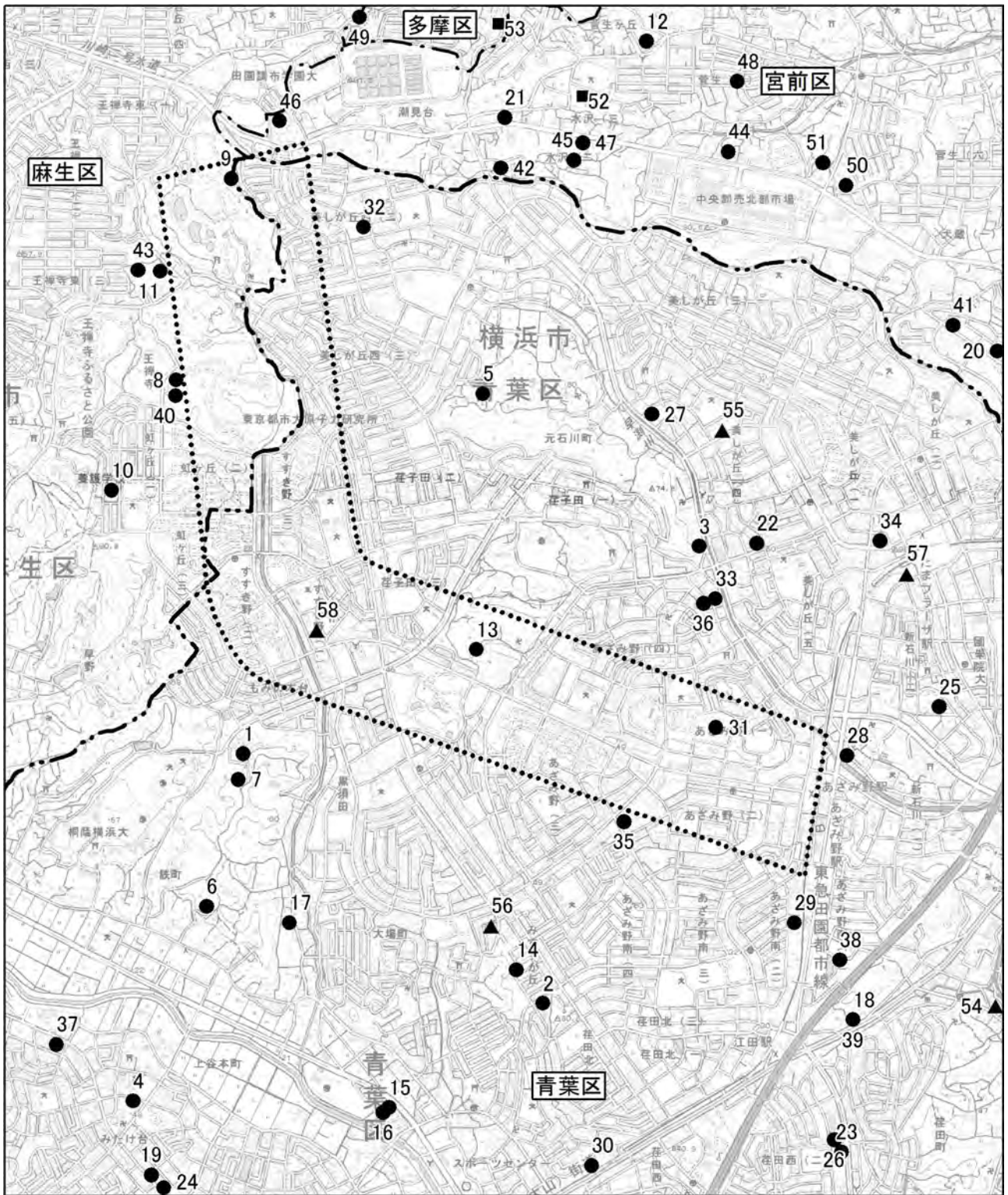
表2-22 (1) 主な福祉施設等

種別	行政区分		No.	施設名	所在地
特別養護老人ホーム	横浜市	青葉区	1	緑の郷	鉄町 2075-3
			2	みすずが丘	みすずが丘 23-2
			3	たまプラザ倶楽部	元石川町 3697-1
			4	ルンビニ合掌苑	みたけ台 32-14
			5	青葉の丘	元石川町 6568
			6	横浜あおばの里	鉄町 1375
			7	横浜シルバープラザ	鉄町 2075-5
	川崎市	麻生区	8	虹の里	王禅寺 963-26
			9	潮見台みどりの丘	王禅寺 1241-38
			10	ヴィラージュ虹ヶ丘	虹ヶ丘 1-22-1-2
			11	ルピナス王禅寺	王禅寺東 3-2-36
		宮前区	12	鷺ヶ峯	菅生ヶ丘 13-1
認知症高齢者グループホーム	横浜市	青葉区	13	グループホーム万寿の森	元石川町 4323-1
			14	みどりのそよかぜ	みすずが丘 26-15
			15	グループホームプラチナホーム市ヶ尾	市ヶ尾町 1848-1
			16	グループホームプラチナホーム市ヶ尾Ⅱ	市ヶ尾町 1849-1
			17	グループホームみんなの家横浜市ヶ尾	鉄町 1224
			18	グループホームゆい青葉	荏田町 1288
			19	花物語ふじがおか	みたけ台 41-5
	川崎市	宮前区	20	ツクイたまプラザグループホーム	犬蔵 2-37-15
			21	ヒューマンライフケア宮前グループホーム	水沢 3-14-3
介護付有料老人ホーム	横浜市	青葉区	22	ライフコミュニケーションたまプラザ	美しが丘 4-7-10
			23	ベストライフ江田	荏田西 2-15-1
			24	有料老人ホームサニーライフ横浜	みたけ台 41-1
			25	ボンセジュールたまプラザ	新石川 2-23-5
			26	ボンセジュール荏田	荏田西 2-14-6
			27	フローレンスケア美しが丘	美しが丘 4-43-4
			28	グランケアあざみ野	新石川 1-7-1
			29	ライフコミュニケーションあざみ野	あざみ野南 2-1-12

表2-22 (2) 主な福祉施設等

種別	行政区分		No.	施設名	所在地
介護付有料老人ホーム	横浜市	青葉区	30	ベストラ이프市ヶ尾	市ヶ尾町 1162-27
			31	コンフォートガーデンあざみ野	あざみ野 1-23-6
			32	グッドタイムナーシングホーム・美しが丘	美しが丘西 2-40-1
			33	ロイヤルレジデンスあざみ野	あざみ野 4-37-6
			34	イリーゼたまプラーザ	美しが丘 1-5-31
			35	グランクレールあざみ野	あざみ野 2-34-11
			36	イリーゼあざみ野	あざみ野 4-32-2
			37	ネクサスコート青葉台	みたけ台 22-16
			38	リハビリホームグランダあざみ野	あざみ野南 1-3-5
			39	小規模多機能施設 ゆい青葉	荇田町 1288
介護老人保健施設	川崎市	麻生区	40	虹が丘リハビリケアセンター	王禅寺 963-11
		宮前区	41	レストア川崎	犬蔵 2-25-9
			42	ろうけん宮前	水沢 2-20-1
有料老人ホーム	川崎市	麻生区	43	SOMPOケアラヴィーレ王禅寺	王禅寺東 3-2-20
		宮前区	44	グッドタイムナーシングホーム・宮前	菅生 4-15-18
			45	介護付き有料老人ホームアシステッドリビング宮前	水沢 2-8-60
			46	有料老人ホームサニーライフ川崎宮前	潮見台 8-21
			47	リアンレーヴ宮前平	水沢 2-10-3
			48	有料老人ホーム助け合いの家宮前	菅生 3-21-15
		多摩区	49	ベストラ이프百合ヶ丘	長沢 4-41-19
有料老人ホーム 該当サービス付き高齢者向け住宅	川崎市	宮前区	50	そんぽの家S 宮前菅生	菅生 5-23-23
			51	エイジフリーハウス川崎菅生	菅生 4-5-7
短期入所事業所	川崎市	宮前区	52	障がい者支援施設みずさわ	水沢 3-6-50
障害児・者一時預かり	川崎市	多摩区	53	ドリーム2	長沢 4-12-12
地域ケアプラザ	横浜市	青葉区	54	横浜市荇田地域ケアプラザ	荇田町494-7
			55	横浜市美しが丘地域ケアプラザ	美しが丘4-32-7
			56	横浜市大場地域ケアプラザ	大場町383-3
			57	横浜市たまプラーザ地域ケアプラザ	新石川2-1-15
			58	横浜市すすき野地域ケアプラザ	すすき野1-8-21

資料：「高齢者福祉保健施設一覧」（横浜市健康福祉局高齢健康福祉部高齢施設課ホームページ 令和2年5月参照）
 ：「障害者福祉のあんない2019」（横浜市健康福祉局障害福祉部障答企画課ホームページ 令和2年5月参照）
 ：「地域ケアプラザ」（横浜市健康福祉局地域支援課ホームページ 令和2年5月参照）
 ：「高齢者施設のご案内」（川崎市健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課ホームページ 令和2年5月参照）
 ：「ふれあいー障害福祉の案内ー」（川崎市健康福祉局障害保健福祉部ホームページ 令和2年5月参照）

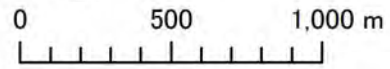


凡例

- 事業計画区域
- 市境
- · - · - 区境
- 高齢者福祉施設
- 障害者福祉施設
- ▲ 地域福祉施設



1:25,000



資料:「高齢者福祉保健施設一覧」
 (横浜市健康福祉局高齢健康福祉部高齢施設課ホームページ 令和2年5月参照)
 「障害者福祉のあんない2018」
 (横浜市健康福祉局障害福祉部障害企画課ホームページ 令和2年5月参照)
 「地域ケアプラザ」
 (横浜市健康福祉局地域支援課ホームページ 令和2年5月参照)
 「高齢者施設のご案内」
 (川崎市健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課ホームページ 令和2年5月参照)
 「ふれあいー障害福祉の案内ー」
 (川崎市健康福祉局障害保健福祉部ホームページ 令和2年5月参照)

図2-21 主な福祉施設等の状況

5) その他の市民利用施設

調査区域におけるその他の市民利用施設は、表2-23及び図2-22に示すとおりです。

調査区域では図書館、地区センター、コミュニティ施設等の市民利用施設が12施設存在しています。このうち、事業計画区域内に位置する市民利用施設は、コミュニティ施設の「9.すずき野コミュニティハウス」となります。

表2-23 その他の市民利用施設

種別	行政区分		No.	施設名	所在地
図書館	横浜市	青葉区	1	山内図書館	あざみ野二丁目3番地2
地区センター	横浜市	青葉区	2	山内地区センター	あざみ野二丁目3番地2
			3	大場みずが丘地区センター	みずが丘23番地2
			4	美しが丘西地区センター	美しが丘西三丁目60番地15
スポーツ施設	川崎市	麻生区	5	王禅寺余熱利用市民施設 (ヨネッティー王禅寺)	王禅寺1321
	川崎市	宮前区	6	宮前スポーツセンター	犬蔵1-10-3
文化施設	横浜市	青葉区	7	青葉公会堂	市ヶ尾町31番地4
	川崎市	宮前区	8	宮前市民館菅生分館	菅生5-4-11
コミュニティ施設	横浜市	青葉区	9	すずき野コミュニティハウス	すずき野3丁目4-3
			10	みたけ台コミュニティハウス	みたけ台30
			11	山内コミュニティハウス	美しが丘5丁目4
	川崎市	麻生区	12	虹ヶ丘コミュニティルーム	虹ヶ丘1-21-2

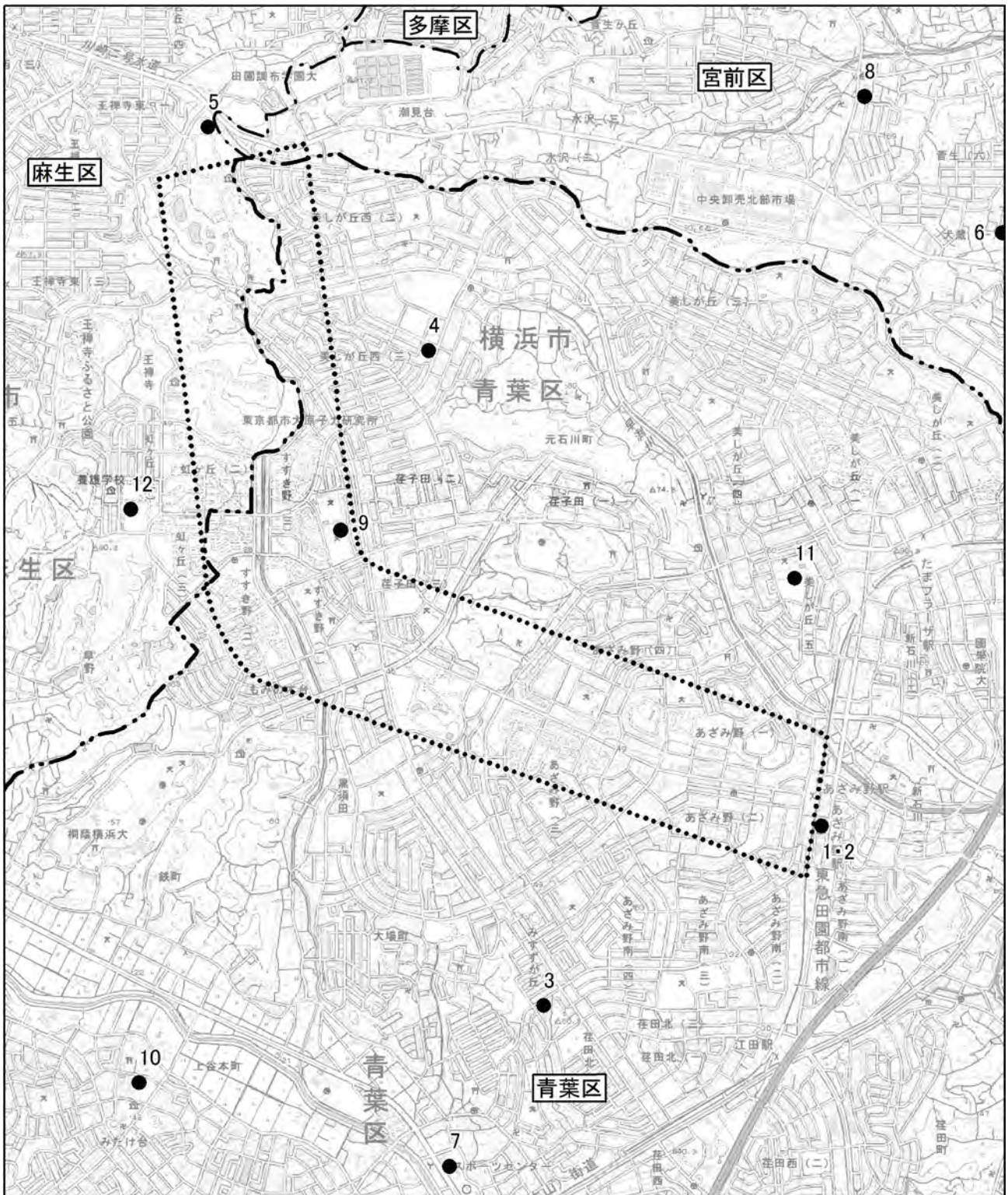
資料：「区内施設案内」（横浜市青葉区総務部地域振興課ホームページ 令和2年5月参照）

：「多摩区の施設」（川崎市多摩区役所まちづくり推進部総務課ホームページ 令和2年5月参照）

：「宮前区の生涯学習・スポーツ施設」（川崎市宮前区役所まちづくり推進部企画課ホームページ 令和2年5月参照）

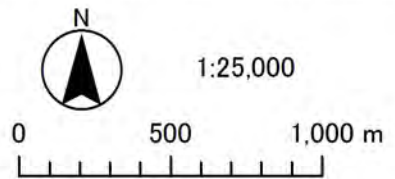
：「区内の文化・スポーツ・福祉施設」（川崎市麻生区役所まちづくり推進部総務課ホームページ 令和2年5月参照）

：「区内の学校・子ども・青少年施設」（川崎市麻生区役所まちづくり推進部総務課ホームページ 令和2年5月参照）



凡例

- 事業実施区域
- 市境
- · - · 区境
- その他の市民利用施設



資料：「区内施設案内」(横浜市青葉区総務部地域振興課ホームページ 令和2年5月参照)
 「多摩区の施設」
 (川崎市多摩区役所まちづくり推進部総務課ホームページ 令和2年5月参照)
 「宮前区の生涯学習・スポーツ施設」
 (川崎市宮前区役所まちづくり推進部企画課ホームページ 令和2年5月参照)
 「区内の文化・スポーツ・福祉施設」
 (川崎市麻生区役所まちづくり推進部総務課ホームページ 令和2年5月参照)
 「区内の学校・子ども・青少年施設」
 (川崎市麻生区役所まちづくり推進部総務課ホームページ 令和2年5月参照)

図2-22 その他の市民利用施設

6) 主な公園・緑地等

調査区域における主な公園・緑地等は、表2-24及び図2-23に示すとおりです。

調査区域では主な公園・緑地等が133施設存在しています。このうち、事業計画区域内に位置する主な公園・緑地等は、「10. 王禅寺源左衛門谷特別緑地保全地区」、「14. 王禅寺四ッ田緑地」、「22. あざみ野東公園」、「27. 嶮山公園」、「30. すずき野二丁目公園」等となります。

表2-24 (1) 主な公園・緑地等

種別	行政区分		No.	名称		
広場	横浜市	青葉区	1	市ヶ尾おさかな広場		
都市緑地	川崎市	宮前区	2	菅生緑地（宮前区市民健康の森）		
都市林	横浜市	青葉区	3	早野梅ヶ谷緑地		
			4	元石川町平崎特別緑地保全地区		
			5	元石川町平崎北特別緑地保全地区		
			6	鉄町稲荷谷戸特別緑地保全地区		
			7	鉄町下ノ谷戸特別緑地保全地区		
			8	鉄町富士塚台特別緑地保全地区		
			川崎市	麻生区	9	早野五郎池特別緑地保全地区
					10	王禅寺源左衛門谷特別緑地保全地区
	11	王禅寺日吉谷緑地				
	12	王禅寺東緑地				
	13	王禅寺日吉の辻緑地				
	14	王禅寺四ッ田緑地				
	15	王禅寺瓦谷特別緑地保全地区				
	宮前区	16			菅生ヶ丘特別緑地保全地区	
		17			水沢緑地	
	墓園	川崎市	麻生区	18	早野聖地公園	
	近隣	横浜市	青葉区	19	赤田西公園	
20				赤田東公園		
21				あざみ野西公園		
22				あざみ野東公園		
23				美しが丘公園		
24				荳子田公園		
25				荳田富士塚公園		
26				大場かやのき公園		
27				嶮山公園		
28				小黒公園		
29				新石川公園		
30				すずき野二丁目公園		
31				すずき野公園		
32				たちばな台公園		
33				保木公園		
34				保木子どもの遊び場		
35				みたけ台公園		
36				山内公園		
川崎市		麻生区	37	王禅寺公園		
			38	虹ヶ丘公園		
宮前区	39	宮前美しの森公園				
総合	川崎市	麻生区	40	王禅寺ふるさと公園（旧 川崎市制 60 周年記念総合公園）		
街区	横浜市	青葉区	41	あざみ野一丁目公園		
			42	あざみ野一丁目第二公園		
			43	あざみ野三丁目公園		
			44	あざみ野三丁目東公園		
			45	あざみ野四丁目北公園		
			46	あざみ野四丁目南公園		
			47	あざみ野一丁目第三公園		
			48	あざみ野南宇多り公園		
			49	あざみ野南鍛冶谷公園		

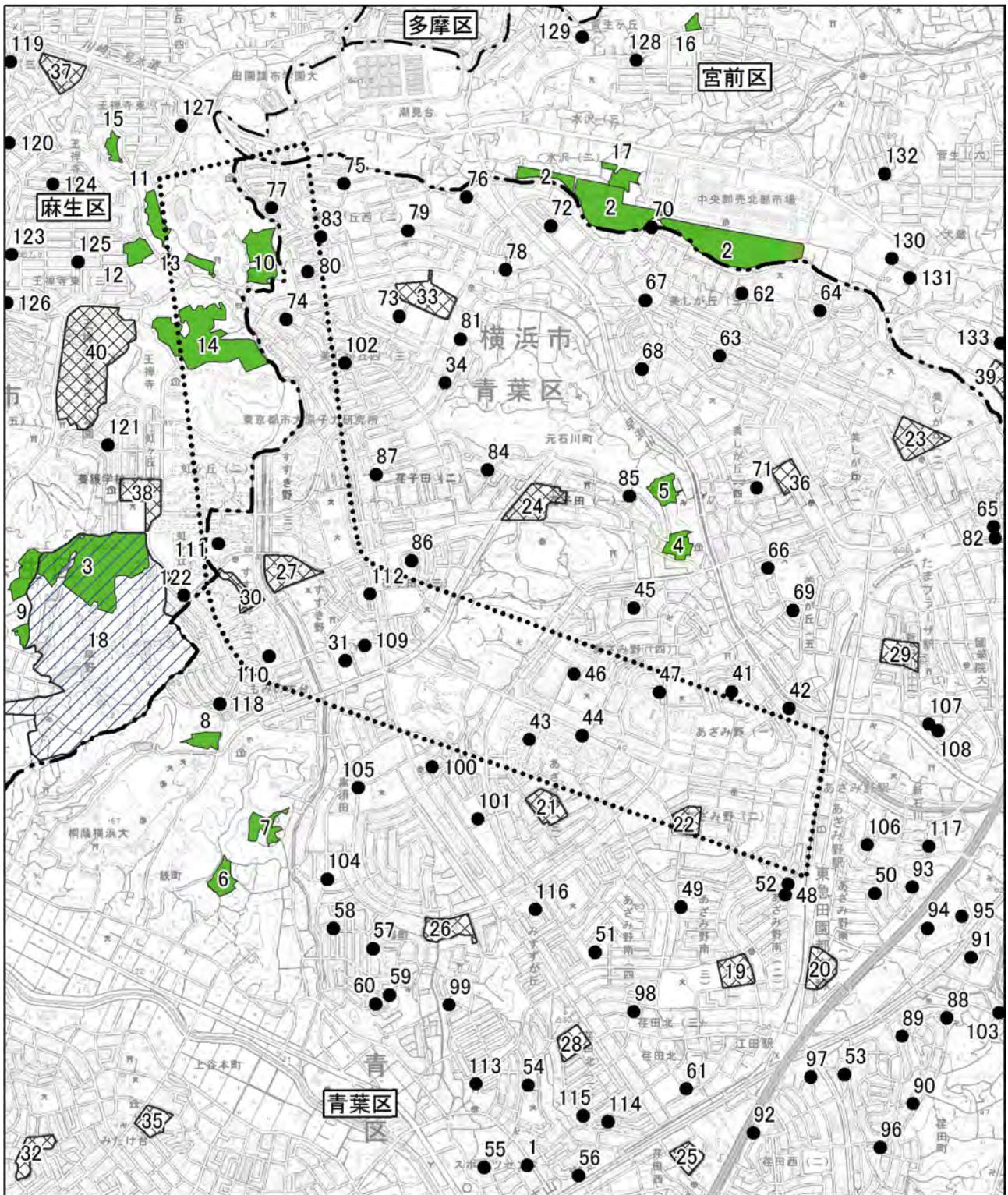
表2-24 (2) 主な公園・緑地等

種別	行政区分		No.	名称
街区	横浜市	青葉区	50	あざみ野南三百久保公園
			51	あざみ野南大六天公園
			52	あざみ野南二丁目公園
			53	池尻公園
			54	市ヶ尾遺跡公園
			55	市ヶ尾第一公園
			56	市ヶ尾第二公園
			57	稲荷前第一公園
			58	稲荷前第二公園
			59	稲荷前第三公園
			60	稲荷前第六公園
			61	稲荷谷公園
			62	美しが丘第二公園
			63	美しが丘第三公園
			64	美しが丘第四公園
			65	美しが丘第五公園
			66	美しが丘五丁目公園
			67	美しが丘第六公園
			68	美しが丘第七公園
			69	美しが丘第八公園
			70	美しが丘第十公園
			71	美しが丘第九公園
			72	美しが丘西追分公園
			73	美しが丘西三丁目公園
			74	美しが丘西山王坂公園
			75	美しが丘西関原公園
			76	美しが丘西滝の沢公園
			77	美しが丘西早瀬台公園
			78	美しが丘西保島公園
			79	美しが丘西薬師台公園
			80	美しが丘西保野公園
81	美しが丘西よもぎ公園			
82	美しが丘二丁目公園			
83	美しが丘西保野第二公園			
84	荳子田朝霧公園			
85	荳子田朝日公園			
86	荳子田太陽公園			
87	荳子田夕日公園			
88	荳田第一公園			
89	荳田第二公園			
90	荳田第三公園			
91	荳田第五公園			
92	荳田猿田公園			
93	荳田釈迦堂公園			
94	荳田釈迦堂第二公園			
95	荳田宿公園			
96	荳田第四公園			
97	荳田西二丁目公園			
98	大入公園			
99	大場衛門ヶ谷公園			
100	大場子ノ神公園			
101	大場富士塚公園			
102	楓公園			
103	かたらい宿公園			
104	黒須田坂下公園			
105	黒須田前田公園			

表2-24 (3) 主な公園・緑地等

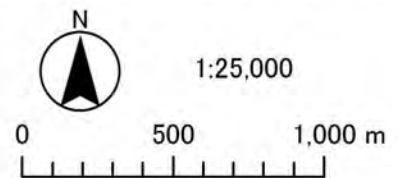
種別	行政区分		No.	名称		
街区	横浜市	青葉区	106	新石川中村公園		
			107	新石川日向公園		
			108	新石川日向第二公園		
			109	すすき野第二公園		
			110	すすき野二丁目南公園		
			111	すすき野二丁目北公園		
			112	すすき野一丁目かえで公園		
			113	禪当寺公園		
			114	長谷第一公園		
			115	長谷第二公園		
			116	みすずが丘公園		
			117	向根公園		
			118	もみの木公園		
			川崎市	麻生区	119	王禅寺北第3公園
					120	王禅寺北第4公園
					121	虹ヶ丘北公園 (旧 虹ヶ丘東公園)
					122	虹ヶ丘南公園 (旧 虹ヶ丘西公園)
					123	王禅寺中公園
	124	王禅寺中第1公園				
	125	王禅寺中第2公園				
	126	王禅寺中第3公園				
	127	王禅寺源左エ門谷公園				
	128	鷺ヶ峰公園				
	宮前区	129			鷺ヶ峰子供の里公園	
		130			南菅生けやし公園	
		131		南菅生こども公園		
				132	蔵敷第3公園	
				133	犬蔵さくらの丘公園	

資料：「横浜市行政地図情報提供システム まちづくり地図情報i-マップ」(横浜市 令和2年5月参照)
 : 「市民の森一覧」(横浜市環境創造局みどりアップ推進部みどりアップ推進課ホームページ 令和2年5月参照)
 : 「川崎の公園」(川崎市建設緑政局緑政部みどりの企画管理課ホームページ 令和2年5月参照)
 : 「ガイドマップかわさき 川崎市地図情報サービス(都市計画情報)」(川崎市 令和2年5月参照)



凡例

- 事業計画区域 ● 公園
- 市境 □ 公園(面積10,000㎡以上)
- 区境 ■ 都市林・都市緑地
- 墓園



資料:「横浜市行政地図情報提供システム まちづくり地図情報i-マップ」
 (横浜市 令和2年5月参照)
 「市民の森一覧」
 (横浜市環境創造局みどりアップ推進部みどりアップ推進課ホームページ 令和2年5月参照)
 「川崎の公園」
 (川崎市建設緑政局緑政部みどりの企画管理課ホームページ 令和2年5月参照)
 「ガイドマップかわさき 川崎市地図情報サービス(都市計画情報)」
 (川崎市 令和2年5月参照)

図2-23 主な公園・緑地等

2.2.9 文化財等の状況

1) 指定・登録文化財等

調査区域における指定・登録文化財等の分布状況は、表2-25及び図2-24に示すとおりです。

事業計画区域周辺に複数の指定・登録文化財が存在しますが、事業計画区域内には存在しません。

表2-25 指定・登録文化財等の状況

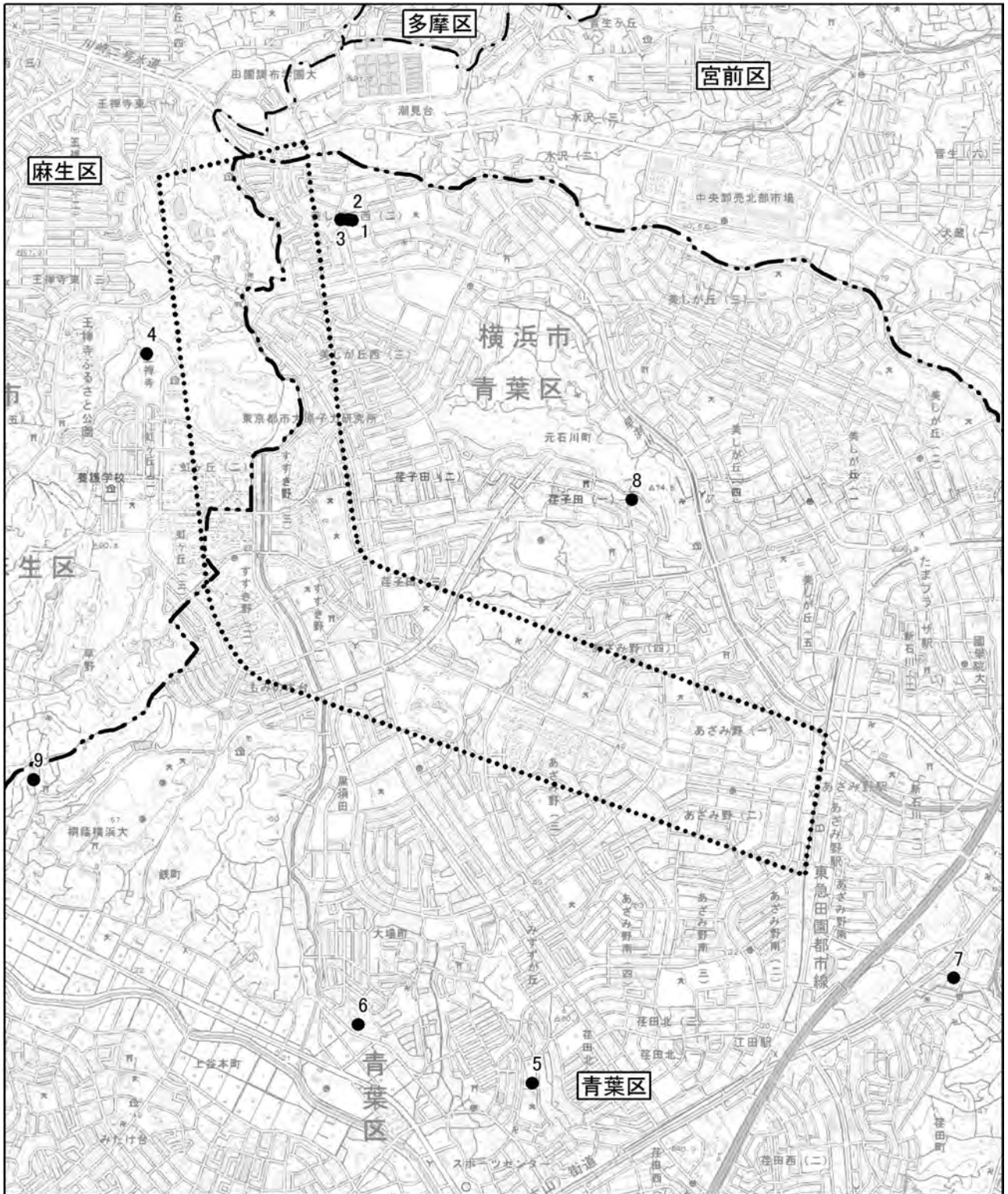
指定	行政区分		No	種類	名称	所在地	指定年月日	所有者等
国	横浜市	青葉区	1	登録有形文化財 (建築物)	関戸家住宅主屋	美しが丘西 2-40-8	平成 13 年 8 月 28 日	個人
			2		関戸家住宅穀蔵	美しが丘西 2-40-8	平成 13 年 8 月 28 日	個人
			3		関戸家住宅文庫蔵	美しが丘西 2-40-15	平成 13 年 8 月 28 日	個人
		川崎市	麻生区	4	登録記念物	禅寺丸柿	王禅寺 940 他	平成 19 年 7 月 26 日
県 市	横浜市	青葉区	5	史跡	市ヶ尾横穴古墳群	市ヶ尾町 1639-2	昭和 32 年	横浜市
			6		稲荷前古墳群	大場町 156-10	昭和 45 年	横浜市
			7	史跡	荇田宿常夜燈	荇田町 305-1	平成元年	個人
			8		荇子田横穴	荇子田 1 丁目 7-1	平成 5 年	横浜市
			9		石造建造物	石造庚申幢	鉄町 1783 番地	平成 9 年

資料：「国指定文化財等データベース」（文化庁ホームページ 令和 2 年 5 月参照）

：「e-かなマップ 文化財防災マップ」（神奈川県 令和 2 年 5 月参照）

：「横浜市行政地図情報提供システム 文化財ハマSite」（横浜市 令和 2 年 5 月参照）

：「指定文化財紹介」（川崎市教育委員会生涯学習部文化財課ホームページ 令和 2 年 5 月参照）



凡例

- ⋯⋯⋯ 事業計画区域
- 市境
- - - - 区境
- 指定文化財



1:25,000

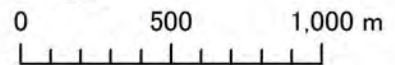


図2-24

指定・登録文化財等の状況

資料:「国指定文化財データベース」(文化庁ホームページ 令和2年5月参照)
 「e-かなマップ 文化財防災マップ」(神奈川県 令和2年5月参照)
 「横浜市行政地図情報提供システム 文化財ハマSite」(横浜市 令和2年5月参照)
 「指定文化財紹介」
 (川崎市教育委員会生涯学習部文化財課ホームページ 令和2年5月参照)

2) 周知の埋蔵文化財包蔵地

調査区域における埋蔵文化財包蔵地の分布状況は、表2-26、表2-27及び図2-25に示すとおりです。

事業計画区域内には、埋蔵文化財包蔵地が21箇所存在します。

表2-26 (1) 埋蔵文化財包蔵地の状況 (横浜市)

行政	区分	No.	所在地	種類	地目	立地	時代・時期	備考
横浜市	青葉区	1	美しが丘西二丁目 23-2 付近	墓地	宅地	丘陵上	江戸	宅地化により破壊
		2	美しが丘西二丁目 35 付近	散布地	宅地	丘陵上	縄文(中・後期)	宅地化により破壊
		3	美しが丘西二丁目 43 付近	散布地	宅地	台地斜面	弥生(後期)・古墳・歴史	宅地化により破壊
		4	美しが丘西二丁目 43 付近	包含地	宅地	丘陵上・斜面	縄文(中期)	保木地区遺跡 B-16 区、昭和 52 年調査
		5	美しが丘西二丁目 45 付近	散布地	宅地	丘陵上・斜面	縄文・弥生	宅地化により破壊
		6	美しが丘西二丁目 47 付近	散布地	宅地	丘陵上	縄文(早・前期)	宅地化により破壊
		7	美しが丘西一丁目 12 付近	集落跡	宅地	台地上	縄文(早・前・中期)・平安・中近世	保木遺跡群追越台遺跡、昭和 55・61・62 年調査、住居跡 3 基(平安)、土坑(縄文)、宅地化により破壊
		8	美しが丘西一丁目 12 付近	集落跡	宅地	丘陵上	縄文(早期)・江戸	保木遺跡群大神台遺跡、昭和 53 年調査、炉穴(縄文)、墓(江戸)、宅地化により破壊
		9	美しが丘西一丁目 22 付近	散布地	宅地	丘陵上	縄文(早期)	宅地化により破壊
		10	美しが丘西一丁目 16 付近	散布地	宅地	丘陵上	古墳	宅地化により破壊
		11	美しが丘西一丁目 20 付近	塚・包含地	宅地	丘陵斜面	縄文・歴史・江戸	保木遺跡群追分遺跡、昭和 52・54~55 年調査、調査時に塚は現存せず、宅地化により破壊
		12	美しが丘西三丁目 15 付近	狩猟場	宅地	丘陵上	縄文(早期)・歴史	宅地化により破壊、保木地区遺跡群、昭和 52・53 年調査
		13	美しが丘西二丁目 54 付近	散布地	宅地	丘陵上・斜面	古墳	宅地化により破壊、保木地区遺跡群、昭和 52・53 年調査
		14	美しが丘西三丁目 63 付近	塚	宅地	丘陵上	江戸	保木遺跡群廿三夜塚遺跡、昭和 53 年調査、富士塚、石碑、宅地化により破壊
		15	美しが丘西三丁目 65 付近	集落跡	宅地	台地上	縄文(早・前・中期)	保木遺跡群屋敷跡遺跡、昭和 52・53 年調査、住居跡 3 基(縄文前期)、土坑(縄文)、宅地化により破壊
		16	元石川町 7150 付近	集落跡	宅地	台地上	縄文(中期)	保島遺跡、住居跡?(縄文中期)、宅地化により破壊
		17	美しが丘四丁目 52 付近	散布地	畑地	台地上	縄文(前・中期)・古墳・歴史	宅地化により破壊

表2-26 (2) 埋蔵文化財包蔵地の状況 (横浜市)

行政区分	No.	所在地	種類	地目	立地	時代・時期	備考
横浜市 青葉区	18	美しが丘西三丁目9付近	散布地	宅地	丘陵上	縄文(前期)	破壊
	19	元石川町6544付近	散布地	雑木林	台地上	縄文	
	20	元石川町6354付近	散布地	宅地・畑地・雑木林	台地上・斜面	古墳	宅地化により一部破壊
	21	元石川町5244付近	散布地	畑地	台地斜面	縄文(前期)・古墳・歴史	
	22	元石川町5240付近	散布地	畑地・宅地	台地上	弥生(後期)・古墳	宅地化により一部破壊
	23	美しが丘四丁目47付近	散布地	宅地	台地上・斜面	縄文(早・中・後期)	宅地化により破壊
	24	美しが丘四丁目46付近	散布地	畑地・宅地	台地上・斜面	縄文(早期)・古墳・歴史	宅地化により一部破壊
	25	美しが丘四丁目19付近	散布地	宅地	台地上・斜面	縄文(早期)	宅地化により破壊
	26	元石川町3629付近	散布地	畑地	台地上・斜面	古墳	
	27	美しが丘四丁目17付近	散布地	宅地	台地上	縄文(早期)	宅地化により破壊
	28	荇子田二丁目10付近	散布地	宅地	台地上・斜面	縄文(後期)	宅地化により破壊
	29	荇子田三丁目26付近	散布地	宅地	台地斜面	縄文(前・中期)	宅地化により破壊
	30	荇子田一丁目14付近	散布地	宅地	台地斜面	縄文(早期)	宅地化により破壊
	31	元石川町3775付近	散布地	畑地・雑木林	台地上	古墳	
	32	元石川町3779付近	散布地	畑地	台地斜面	古墳	
	33	美しが丘四丁目14付近	散布地	宅地	台地上	縄文(早期)・弥生	宅地化により破壊
	34	美しが丘四丁目16付近	散布地	宅地	台地上	縄文(後期)	宅地化により破壊
	35	元石川町4323付近	散布地	雑木林	台地斜面	縄文(早・中期)・弥生(後期)	
	36	あざみ野四丁目11付近	散布地	宅地	台地上・斜面	弥生(後期)・古墳	宅地化により破壊
	37	あざみ野四丁目9付近	散布地	宅地	台地上・斜面	弥生(後期)・古墳	宅地化により破壊
	38	あざみ野四丁目21付近	散布地	宅地	台地上	縄文(中・後期)	宅地化により破壊
	39	あざみ野四丁目22付近	散布地	宅地	台地上・斜面	縄文(早・前期)	宅地化により破壊
	40	あざみ野四丁目35付近	散布地	宅地	台地上	古墳・歴史	宅地化により破壊
	41	あざみ野四丁目24付近	散布地	宅地	台地上	縄文(前・中期)	宅地化により破壊
	42	美しが丘五丁目25付近	散布地	宅地	台地先端部	縄文(後期)	宅地化により破壊
	43	美しが丘五丁目11付近	散布地	宅地	台地上	縄文(早期)・弥生	宅地化により破壊
	44	新石川二丁目12付近	散布地	宅地	台地上	縄文(中期)・弥生(後期)	宅地化により破壊
	45	新石川二丁目12付近	散布地・包含地	宅地	台地上	縄文(早・前・後期)	宅地化により破壊
	46	新石川二丁目9付近	散布地	宅地	台地上	縄文(早・前期)・弥生(後期)・古墳	宅地化により破壊

表2-26 (3) 埋蔵文化財包蔵地の状況 (横浜市)

行政区分	No.	所在地	種類	地目	立地	時代・時期	備考
横浜市 青葉区	47	新石川二丁目11 付近	散布地	畑地・宅地	丘陵斜面	縄文・古墳	伊勢社付近、宅地化により大部分破壊
	48	元石川町4323 付近	散布地	雑木林	台地上	(不明)	
	49	もみの木台16 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(中期)・古墳・歴史	宅地化により破壊
	50	もみの木台10 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(中期)・古墳	宅地化により破壊
	51	新石川二丁目12 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(早・前期)・弥生(後期)・古墳	美しの森幼稚園付近、破壊
	52	新石川二丁目24 付近	散布地	宅地	丘陵縁辺部	弥生(後期)	宅地化により破壊
	53	新石川二丁目23 付近	散布地	宅地	丘陵縁辺部	弥生・古墳・歴史	宅地化により破壊
	54	鉄町1774 付近	散布地	畑地・雑木林	台地上・斜面	縄文(早・前・中期)・弥生(中・後期)・古墳	
	55	鉄町1871 付近	散布地	畑地	台地上	縄文(前・中期)・古墳	
	56	鉄町1881 付近	散布地	畑地・雑木林	台地斜面	縄文(前・中期)・古墳	
	57	鉄町2356 付近	散布地	荒地	台地上	縄文	
	58	鉄町1972 付近	散布地	学校	台地斜面	縄文(早・前・中期)	桐蔭学園内、破壊
	59	もみの木台2 付近	散布地	宅地	台地上	古墳	宅地化により破壊
	60	鉄町2135 付近	散布地	畑地	台地上・斜面	縄文(前・中・後期)・古墳・歴史	
	61	黒須田町189 付近	包含地	宅地	丘陵上	縄文(前期)・古墳	黒須田前田遺跡、C地区・昭和57・58年調査、宅地化により破壊
	62	大場町724 付近	横穴墓	荒地	谷頭部	古墳	
	63	あざみ野三丁目5 付近	古墳?	宅地	台地上	古墳	古墳1基?宅地化により破壊
	64	あざみ野三丁目12 付近	散布地	宅地	丘陵斜面	弥生・古墳	宅地化により破壊
	65	あざみ野一丁目23 付近	散布地	宅地	中位段丘上	縄文(前・中・後期)・古墳	宅地化により破壊
	66	あざみ野一丁目10 付近	散布地	宅地	台地上	古墳	宅地化により破壊
67	新石川一丁目23 付近	散布地	森林・宅地・畑地	台地上	縄文(早期)・弥生(後期)	宅地化により一部破壊	
68	新石川二丁目25 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(中期)・弥生(後期)・古墳・歴史	宅地化により破壊	
69	鉄町1312 付近	散布地	宅地・畑地	台地上・斜面	古墳	宅地化により一部破壊	
70	大場町385 付近	集落跡	宅地	丘陵上	縄文(早期)・弥生(中・後期)・歴史	大場富士塚遺跡、昭和57・58年調査、住居跡(縄文早期・弥生後期)、火葬墓、富士塚、宅地化により破壊	

表2-26 (4) 埋蔵文化財包蔵地の状況 (横浜市)

行政区分	No.	所在地	種類	地目	立地	時代・時期	備考
横浜市 青葉区	71	あざみ野三丁目13付近	散布地	宅地	台地斜面	縄文(中期)・古墳	宅地化により破壊
	72	あざみ野三丁目14付近	散布地	宅地	丘陵斜面	古墳	宅地化により破壊
	73	あざみ野三丁目15付近	散布地	宅地	丘陵斜面	縄文	宅地化により破壊
	74	あざみ野三丁目9付近	散布地	宅地	丘陵斜面	縄文(中・後期)・弥生(後期)・古墳	宅地化により破壊
	75	あざみ野二丁目34付近	集落跡	学校	台地上	縄文(早・前・中期)・古墳(後期)・歴史	あざみ野遺跡、昭和57年調査、住居跡(縄文11軒、古墳～奈良5軒)、宅地化により破壊
	76	あざみ野二丁目17付近	散布地	宅地	台地上	縄文・弥生・古墳・歴史	宅地化により破壊
	77	あざみ野二丁目36付近	散布地	宅地	台地上・斜面	縄文・弥生・古墳	宅地化により破壊
	78	あざみ野二丁目19付近	散布地	宅地	台地上	縄文・古墳・歴史	宅地化により破壊
	79	あざみ野二丁目7付近	散布地	宅地	台地上	縄文(中・後期)・古墳・歴史	宅地化により破壊
	80	あざみ野二丁目4付近	集落跡	鉄道用地	台地上	縄文(後・晩期)・弥生(後期)・古墳	元石川遺跡(道明台遺跡)、昭和40・41年調査、住居跡(縄文晩期)、宅地化により破壊
	81	あざみ野二丁目2付近	散布地	宅地	台地上	縄文・古墳・歴史	宅地化により破壊
	82	新石川一丁目4付近	散布地	宅地	台地上	縄文(後期)・古墳・歴史	宅地化により破壊
	83	新石川一丁目37付近	散布地	宅地	台地斜面	縄文(早・中・後期)	宅地化により破壊
	84	あざみ野二丁目3付近	集落跡	宅地	丘陵上	縄文(早・中期)・弥生(後期)・古墳(前期)	南半は赤田遺跡群No.6遺跡、昭和60・61年調査、住居跡(縄文中期1軒、弥生後期16軒、古墳前期5軒)、宅地化により破壊
	85	新石川一丁目2付近	散布地	宅地	台地上	縄文(後期)・弥生・古墳	宅地化により破壊
	86	新石川一丁目15付近	散布地	公園・宅地	台地斜面	縄文(前・中期)・古墳	公園・宅地化により破壊
	87	新石川一丁目28付近	包含地	宅地	台地上	古墳・歴史	宅地化により破壊
	88	新石川一丁目41付近	散布地	畑地・宅地	台地上・斜面	縄文(前・中期)	農地改良により大部分破壊
	89	荏田町235付近	集落跡	墓地・竹林・畑地・宅地	台地上	弥生(中・後期)・古墳・歴史・近世	観福寺裏遺跡(昭和57・58年調査)、古墳、溝状遺構、観福寺北遺跡(昭和63年調査)、住居跡(弥生37軒、奈良・平安5軒)、観福寺北遺跡(開耕地地区)(平成3～5年調査)、住居跡(弥生～平安96軒)、
	90	荏田町243付近	古墳	竹林	台地上	古墳	No.231の範囲内
91	荏田町244付近	古墳	墓地	丘陵上	古墳(前期末～中期中)	No.231の範囲内、観福寺裏古墳、墓地化により破壊	

表2-26 (5) 埋蔵文化財包蔵地の状況 (横浜市)

行政区分	No.	所在地	種類	地目	立地	時代・時期	備考
横浜市 青葉区	92	鉄町 1602 付近	散布地	畑地	台地上	縄文(中期)・弥生(中・後期)・古墳	
	93	鉄町 1407 付近	散布地	畑地・宅地	台地上	縄文(中期)・弥生(中・後期)・古墳	
	94	鉄町 1402 付近	横穴墓	崖	崖	古墳	鉄小学校裏横穴墓 2 基?
	95	鉄町 1378 付近	散布地	畑地・荒地	丘陵斜面	縄文(中期)・古墳・歴史	くろがねスポーツセンター北方
	96	鉄町 1374 付近	散布地	雑木林	台地上	縄文(後期)・古墳	
	97	鉄町 1269 付近	散布地	畑地・宅地	規模: 170×130	縄文(中期)・古墳・歴史	
	98	あざみ野三丁目 30 付近	散布地	宅地	丘陵斜面	縄文	宅地化により破壊
	99	あざみ野三丁目 32 付近	散布地	宅地・荒地	台地上・斜面	縄文(前期)・古墳	宅地化により破壊
	100	あざみ野二丁目 21 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(早・中期)・古墳	あざみ野ローンテニスクラブ付近、宅地化により破壊
	101	あざみ野三丁目 33 付近	集落跡	宅地	丘陵上	縄文(中期)・弥生(後期)	赤田遺跡群 No. 14a・b、昭和 60・61 年調査、住居跡(縄文中期 2 軒、弥生後期 6 軒)、宅地化により破壊
	102	あざみ野南四丁目 16 付近	集落跡	宅地	丘陵上	縄文(早・後期)・弥生(後期)	赤田遺跡群 No. 11 遺跡、昭和 60・61 年調査、住居跡(弥生後期 4 軒)、土坑、宅地化により破壊
	103	あざみ野南三丁目 16 付近	古墳	宅地	丘陵上	古墳(後期)	赤田遺跡群 No. 9 遺跡、昭和 60・61 年調査、赤田 3 号墳(円墳)、宅地化により破壊
	104	あざみ野南一丁目 16 付近	生産跡	宅地	丘陵上・斜面	古墳・近世	赤田遺跡群 No. 4 遺跡、昭和 62・63 年調査、炭窯 4 基、井戸状遺構 3 基、宅地化により破壊
	105	あざみ野南一丁目 16 付近	古墳	宅地	丘陵上	古墳(後期)	赤田遺跡群 No. 4 遺跡、昭和 62・63 年調査、赤田 2 号墳(円墳)、宅地化により破壊
	106	あざみ野南一丁目 15 付近	集落跡	宅地	丘陵上	縄文(早期)・弥生(後期)	赤田遺跡群 No. 7・8 遺跡、昭和 60~62 年調査、住居跡(弥生後期 14 軒、古墳後期 1 軒)、宅地化により破壊
107	あざみ野南一丁目 19 付近	古墳	宅地	丘陵上	古墳(後期)	赤田遺跡群 No. 7 遺跡、昭和 61~62 年調査、赤田 1 号墳(円墳)、宅地化により破壊	
108	新石川一丁目 30 付近	集落跡	宅地・雑木林	丘陵上・斜面	弥生(後期)・歴史	釈迦堂遺跡(昭和 58・59 年調査)、住居跡(弥生後期)、釈迦堂遺跡 2 地区(平成 12 年調査)、住居跡(弥生後期 5 軒)、宅地化により大部分破壊	
109	荏田町 369 付近	古墳	宅地	丘陵上	古墳(前期)	No. 236 の範囲内、円墳、宅地化により破壊	
110	荏田町 369 付近	集落跡	宅地	丘陵上・斜面	縄文(前・中期)・弥生(後期)・古墳・歴史	虚空蔵山遺跡、昭和 56 年調査、住居跡(弥生~平安 60 軒)、円墳 1 基、宅地化により破壊	

表2-26 (6) 埋蔵文化財包蔵地の状況 (横浜市)

行政区分	No.	所在地	種類	地目	立地	時代・時期	備考
横浜市 青葉区	111	鉄町 1136 付近	散布地	畑地	台地上	古墳	
	112	大場町 174 付近	古墳・横穴墓・集落地	史跡他・宅地	台地上	弥生・古墳	稲荷前古墳群(県指定史跡)、昭和 42・44 年調査、古墳 10 基(3 基保存)、横穴墓 9 基、住居跡(弥生後期)、方形周溝墓
	113	大場町 850 付近	散布地	宅地	丘陵斜面	縄文(早・後期)	宅地化により破壊
	114	みすずが丘 12 付近	集落跡	宅地	丘陵上	縄文(早・中期)	大場第二地区遺跡群 A 地点 (No. 1 地区)、平成 3 年調査、縄文中期末住居 4 基他、宅地化により破壊
	115	みすずが丘 16 付近	集落跡	宅地	丘陵上	縄文(早期)・弥生(後期)・古墳	大場第二地区遺跡群 B 地点、平成 3・4 年調査、住居跡(弥生後期 5 軒)、火葬墓他、宅地化により破壊
	116	みすずが丘 15 付近	古墳	宅地	丘陵上	古墳	大場第二地区遺跡群 B 地点、平成 3・4 年調査、円墳
	117	みすずが丘 16 付近	古墳	宅地	丘陵上	古墳	大場第二地区遺跡群 B 地点、平成 3・4 年調査、円墳
	118	みすずが丘 16 付近	横穴墓	宅地	崖	古墳	大場第二地区遺跡群 B 地点、平成 3・4 年調査、D 群横穴墓 5 基、宅地化により破壊
	119	みすずが丘 9 付近	集落跡・猟場	宅地	丘陵上・谷	縄文(中期)	大場第二地区遺跡群 C 地点 (No. 4 地区)は丘陵南側部(平成 3・4 年調査)、D 地点 (No. 5 地区)は丘陵北側部(平成 5 年調査)、C 地点(住居跡～縄文中期 3 軒)、D 地点(土坑～縄文)、宅地化により破壊
	120	みすずが丘 3 付近	集落跡	宅地	台地上・斜面	縄文(早・中期)・弥生(後期)・古墳・歴史	赤田遺跡群 No. 15・16・17、昭和 60～63 年調査、No. 15 遺跡(住居跡～縄文中期 6 軒、弥生後期 7 軒、掘立柱建物)、No. 17 遺跡(住居跡～縄文中期 1 軒、弥生後期 11 軒)、宅地化により破壊
	121	みすずが丘 1 付近	古墳	宅地	丘陵上	古墳(後期)	赤田遺跡 No. 15 遺跡、赤田 4 号墳、昭和 62・63 年調査、宅地化により破壊
	122	あざみ野南四丁目 1 付近	集落跡	宅地	台地上・斜面	縄文(早・中期)・平安・中世	赤田遺跡群 No. 12 遺跡、昭和 62・63 年調査、住居跡(縄文中期 4 軒、平安 1 軒)、火葬墓、宅地化により破壊
	123	あざみ野南一丁目 8 付近	横穴墓	宅地	崖	古墳	赤田遺跡群 No. 5 遺跡、昭和 62・63 年調査、横穴墓 42 基、炭窯 3 基他、宅地化により破壊
	124	あざみ野南一丁目 8 付近	横穴墓	宅地	崖	古墳	赤田遺跡群 No. 5 遺跡、昭和 62・63 年調査、横穴墓 42 基、炭窯 3 基他、宅地化により破壊
	125	あざみ野南二丁目 3 付近	集落跡	宅地	台地上	縄文(早・前・中期)・弥生(後期)・平安・歴史	赤田遺跡群 No. 1 遺跡、昭和 60・61 年調査、住居跡(縄文中期 2 軒、弥生後期 5 軒、平安 2 軒)、宅地化により破壊

表2-26 (7) 埋蔵文化財包蔵地の状況 (横浜市)

行政区分	No.	所在地	種類	地目	立地	時代・時期	備考
横浜市 青葉区	126	荇田町 319 付近	散布地	宅地	低位段丘上	縄文(中期)・古墳	宅地化により破壊
	127	鉄町 1092 付近	散布地	宅地	低位段丘上	古墳	宅地化により破壊
	128	鉄町 1080 付近	散布地	畑地・宅地	低位段丘上	弥生・古墳	宅地化により大部分破壊
	129	みすずが丘 26 付近	横穴墓	宅地	崖	古墳	大場第二地区遺跡群、平成 3・4 年調査、横穴墓 2 基、宅地化により破壊
	130	みすずが丘 20 付近	集落跡	宅地	丘陵上	弥生(後期)	大場第二地区遺跡群、平成 3・4 年調査、宅地化により破壊
	131	みすずが丘 26 付近	古墳	宅地	丘陵上	古墳	大場第二地区遺跡群、平成 3・4 年調査、宅地化により破壊
	132	荇田北三丁目 19 付近	集落跡	宅地	台地上・斜面	縄文(早・前・中・後期)・弥生(中・後期)・古墳	小黒谷遺跡、昭和 46・47 年調査、住居跡(縄文、弥生～50 軒以上、古墳)、宅地化により破壊
	133	荇田北三丁目 6 付近	集落跡	宅地	丘陵斜面	縄文(早・前・中期)・弥生(後期)	赤田遺跡群 No. 10 遺跡、昭和 62・63 年調査、住居跡(弥生後期 5 軒)、宅地化により破壊
	134	荇田北三丁目 5 付近	散布地	宅地	丘陵上	縄文	宅地化により破壊
	135	あざみ野南二丁目 2 付近	集落跡	宅地	丘陵上	縄文(早・中期)・弥生(後期)・平安	赤田遺跡群 No. 2 遺跡、昭和 60・61 年調査、住居跡(縄文中期 3 軒、弥生後期 1 軒、平安 3 軒)、宅地化により破壊
	136	あざみ野南一丁目 4 付近	集落跡	宅地	台地上	縄文(早・前・中・後期)・弥生(後期)・奈良・歴史	赤田遺跡群 No. 3 遺跡、昭和 60・61 年調査、住居跡(縄文中期 2 軒、弥生後期 8 軒、奈良 3 軒)、宅地化により破壊
	137	荇田町 1332 付近	城跡	雑木林・荒地	台地上・沖積地	中世	荇田城、一部破壊
	138	大場町 103 付近	集落跡・古墳	宅地	台地上・斜面	縄文(早・中期)・弥生(中・後期)・古墳・中世～近世	寺下遺跡、平成 12～14 年調査、住居跡(縄文中期、弥生中・後期)、古墳(方墳)、中世墓跡他、宅地化により破壊
	139	大場町 930 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(中期)	宅地化により破壊
	140	みすずが丘 26 付近	古墳	宅地	丘陵上	古墳	大場第二地区遺跡群、平成 3・4 年調査、宅地化により破壊
	141	みすずが丘 26 付近	集落跡	宅地	丘陵上	弥生(後期)	大場第二地区遺跡群、平成 3・4 年調査、宅地化により破壊
	142	みすずが丘 25 付近	古墳	宅地	丘陵上	古墳	大場第二地区遺跡群、平成 3・4 年調査、宅地化により破壊
	143	荇田北二丁目 20 付近	横穴墓	宅地	崖	古墳(後期)	小黒谷横穴墓群、昭和 46・47 年調査、横穴墓 3 基、宅地化により破壊
144	たちばな台一丁目 21 付近	散布地	畑地・宅地	低位段丘上	縄文(前・後期)・弥生・古墳		
145	たちばな台一丁目 16 付近	散布地	宅地	低位段丘上	縄文・弥生・古墳	宅地化により大部分破壊	
146	みたけ台 23 付近	散布地	宅地	低位段丘上	古墳	宅地化により破壊	

表2-26 (8) 埋蔵文化財包蔵地の状況 (横浜市)

行政区分	No.	所在地	種類	地目	立地	時代・時期	備考
横浜市 青葉区	147	上谷本町 113-3 付近	散布地	果樹園	低位段丘上	弥生(後期)・古墳・歴史	
	148	市ケ尾町 1640 付近	横穴墓	宅地	崖	古墳	市ケ尾第二地区 18 街区(大場第二地区 21 街区)横穴墓群、平成 9 年調査、横穴墓 2 基、宅地化により破壊
	149	市ケ尾町 1641 付近	古墳	宅地	丘陵上	古墳	車塚古墳、宅地化により破壊
	150	荏田町 439 付 近	散布地	宅地	台地上	縄文・古墳	宅地化により破壊
	151	荏田町 607 付 近	集落跡	畑地	台地上・斜 面	古墳(後期)・歴 史	
	152	みたけ台 19 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(中・後期)	宅地化により破壊
	153	みたけ台 27 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(中期)・弥 生・歴史	宅地化により破壊
	154	みたけ台 26 付近	古墳	宅地	台地上	古墳	尾崎古墳?宅地化により破壊
	155	みたけ台 26 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(早期)・弥 生・古墳・歴史	宅地化により破壊
	156	みたけ台 34 付近	散布地	宅地・畑地	低位段丘上	古墳	宅地化により大部分破壊
	157	みたけ台 29 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(中期)・弥 生(後期)・古墳 ～歴史	宅地化により破壊
	158	市ケ尾町 1678 付近	塚	宅地	丘陵上	中世	月見塚(経塚)、宅地化により破壊
	159	市ケ尾町 1600 付近	横穴墓	史跡公園	崖	古墳(後期)	市ケ尾横穴墓群(県指定史跡)、昭和 31 年・平成 4 年調査、A 群 12 基・B 群 7 基・C 群 7 基
	160	荏田北二丁目 10 付近	集落跡	宅地	台地上・斜 面	弥生(中期)・古 墳・歴史	
	161	荏田北一丁目 17 付近	集落跡	宅地	台地上・斜 面	縄文・弥生(後 期)	小黒谷遺跡V-3 地区、昭和 45 年調査、住居跡(弥生後期)、宅地化により破壊
	162	荏田西二丁目 1 付近	散布地	道路	台地上	縄文(前期)・古 墳	東名高速道路により破壊
	163	荏田町 478 付 近	散布地	宅地	台地上	縄文	宅地化により破壊、荏田団地内
	164	荏田町 424 付 近	散布地	宅地・畑地	台地上	縄文(早・中 期)・弥生(後 期)・古墳	宅地化により破壊
	165	荏田町 627 付 近	散布地	畑地	台地上・斜 面	縄文(中期)・弥 生(中期)・古 墳・歴史	
	166	荏田町 647 付 近	散布地	宅地	台地上	縄文(中期)・古 墳・歴史	宅地化により破壊
167	みたけ台 15 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(中・後 期)・弥生	宅地化により破壊	
168	みたけ台 32 付近	集落跡	公園・宅地	台地上	縄文(早～晩 期)・弥生(後 期)・古墳・歴史	祥泉院遺跡(昭和 41 年調査)、上谷本遺跡群 A 地点祥泉院遺跡(昭和 45・46 年調査)、住居跡(縄文～古墳)、宅地化により一部破壊	
169	上谷本町 100 付近	散布地	畑地	低位段丘上	縄文(中期)・歴 史		
170	市ケ尾町 1625 付近	散布地	宅地	丘陵上	弥生・古墳	宅地化により破壊	

表2-26 (9) 埋蔵文化財包蔵地の状況 (横浜市)

行政区分	No.	所在地	種類	地目	立地	時代・時期	備考
横浜市 青葉区	171	荇田北二丁目 5 付近	集落跡	宅地	台地上・斜 面	弥生(後期)・古 墳(後期)	小黒谷遺跡Ⅳ地区、昭和 45 年調査、住居跡(弥生・古 墳)、宅地化により破壊
	172	荇田西一丁目 5 付近	包含地	公園・宅地	台地上	(不明)	長谷遺跡、昭和 41 年調査、 宅地化により破壊
	173	荇田西一丁目 1 付近	散布地	道路	台地上	縄文(前・中 期)・弥生・古 墳・歴史	東名高速道路により破壊
	174	荇田西二丁目 7 付近	集落跡	宅地	台地斜面	弥生(後期)・古 墳(後期)	馬頭観音遺跡 A 区、昭和 54 ～56 年調査、住居跡(弥生後 期 2 軒)、古墳 1 軒)、宅地化 により破壊
	175	荇田町 452 付 近	散布地	宅地	台地上	縄文(中期)・古 墳	宅地化により破壊
	176	荇田町 877 付 近	散布地	畑地	台地上・斜 面	古墳(後期)・歴 史	
	177	荇田町 659 付 近	集落跡	畑地	台地上・斜 面	古墳(後期)・歴 史	宅地化により一部破壊
	178	みたけ台 12 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(早期)	宅地化により破壊
	179	みたけ台 10 付近	集落跡	宅地	台地上・斜 面	縄文(後期)・弥 生(後期)	上谷本遺跡群 C 地点、昭和 45・46 年調査、宅地化によ り破壊
	180	みたけ台 38 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(後期)・古 墳	宅地化により破壊
	181	みたけ台 46 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(中・後 期)・古墳・歴史	宅地化により破壊
	182	柿の木台 47 付近	散布地	宅地	台地上	縄文・古墳・歴 史	宅地化により破壊
	183	桜台 16 付 近	散布地	宅地	台地上	古墳	宅地化により破壊
	184	みたけ台 9 付 近	集落跡	宅地	台地上	縄文(中・後 期)・弥生(後 期)・古墳	上谷本遺跡群 B 地点、昭和 45・46 年調査、宅地化によ り破壊
	185	柿の木台 1158 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(後期)・古 墳	宅地化により破壊
	186	柿の木台 45 付近	散布地	宅地	台地上	古墳・歴史	宅地化により破壊
	187	柿の木台 44 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(中期)・古 墳	宅地化により破壊
	188	市ヶ尾町 1179 付近	散布地	宅地	低位台地上	古墳	宅地化により破壊
	189	市ヶ尾町 1165 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(早・中・後 期)	宅地化により破壊、周辺に双 子塚などが存在したが位置未 確定
190	荇田西一丁目 7 付近	集落跡	宅地	台地上	縄文(早期)・弥 生(後期)・古 墳・歴史	中野原遺跡、昭和 54～56 年 調査、A 区(住居跡～弥生後 期 5 軒、古墳・奈良 16 軒)、 B 区(住居跡～古墳・奈良 10 軒、方形周溝墓 3 基)、宅地 化により破壊	

表2-26 (10) 埋蔵文化財包蔵地の状況 (横浜市)

行政	区分	No.	所在地	種類	地目	立地	時代・時期	備考
横浜市	青葉区	191	荏田西二丁目 23 付近	集落跡・ 官衛跡	宅地	台地上・斜 面	縄文(早・前・中 期)・弥生(後 期)・古墳(中・ 後期)・奈良・平 安	長者原遺跡(昭和 54～56 年調 査)、A 区(住居跡～弥生後期 10 軒、古墳中期 1・後期 9 軒、奈良 1 軒、高床～古墳～ 平安 40 棟)、B 区・棚元遺跡 (住居跡～弥生後期 4 軒、古 墳後期 8 軒、高床～古墳～平 安 30 棟)、C 区(住居跡～古 墳後期 2 軒、高床～古墳～平 安 20 棟)、D 区(住居跡～弥 生後期 2 軒、古墳後期 3 軒)、宅地化により破壊
		192	荏田西二丁目 16 付近	集落跡	宅地	台地上	縄文(前・中 期)・古墳(後 期)・奈良	拝堂遺跡 A・B 地区、昭和 54 ～56 年調査)、A 区(住居跡～ 縄文中期 6 軒、古墳～奈良 23 軒、高床～3 棟)、B 区(住 居跡～縄文中期 1 軒、古墳～ 奈良 19 軒)、宅地化により破 壊
		193	荏田町 454 付 近	散布地	宅地	台地上	古墳～歴史	宅地化により破壊
		194	荏田町 930 付 近	横穴墓	雑木林	崖	古墳(後期)	1 基
		195	桜台 22 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(前期)	宅地化により破壊
		196	みたけ台 8 付 近	包含地	宅地	台地上	縄文(早期)・弥 生(後期)	宅地化により破壊
		197	市ヶ尾町 1172 付近	散布地	宅地	低位台地上	古墳	宅地化により破壊
		198	荏田町 456 付 近	散布地	宅地	台地上	(不明)	宅地化により破壊
		199	荏田町 955 付 近	散布地	畑地・雑木 林	台地上・斜 面	縄文	
		200	荏田町 950 付 近	散布地	畑地・雑木 林	台地上・斜 面	縄文(前期)・歴 史	
		201	荏田町 920 付 近	散布地	畑地・雑木 林	台地上・斜 面	縄文(前・中期)	
		202	柿の木台 37 付近	散布地	宅地	台地上	縄文(後期)・弥 生(中期)	宅地化により破壊
		203	柿の木台 27 付近	集落跡	宅地	台地上	縄文(中期)・弥 生～平安	上谷本第二遺跡 B 地区、昭和 45 年調査、住居跡(縄文・弥 生・古墳)、宅地化により破 壊

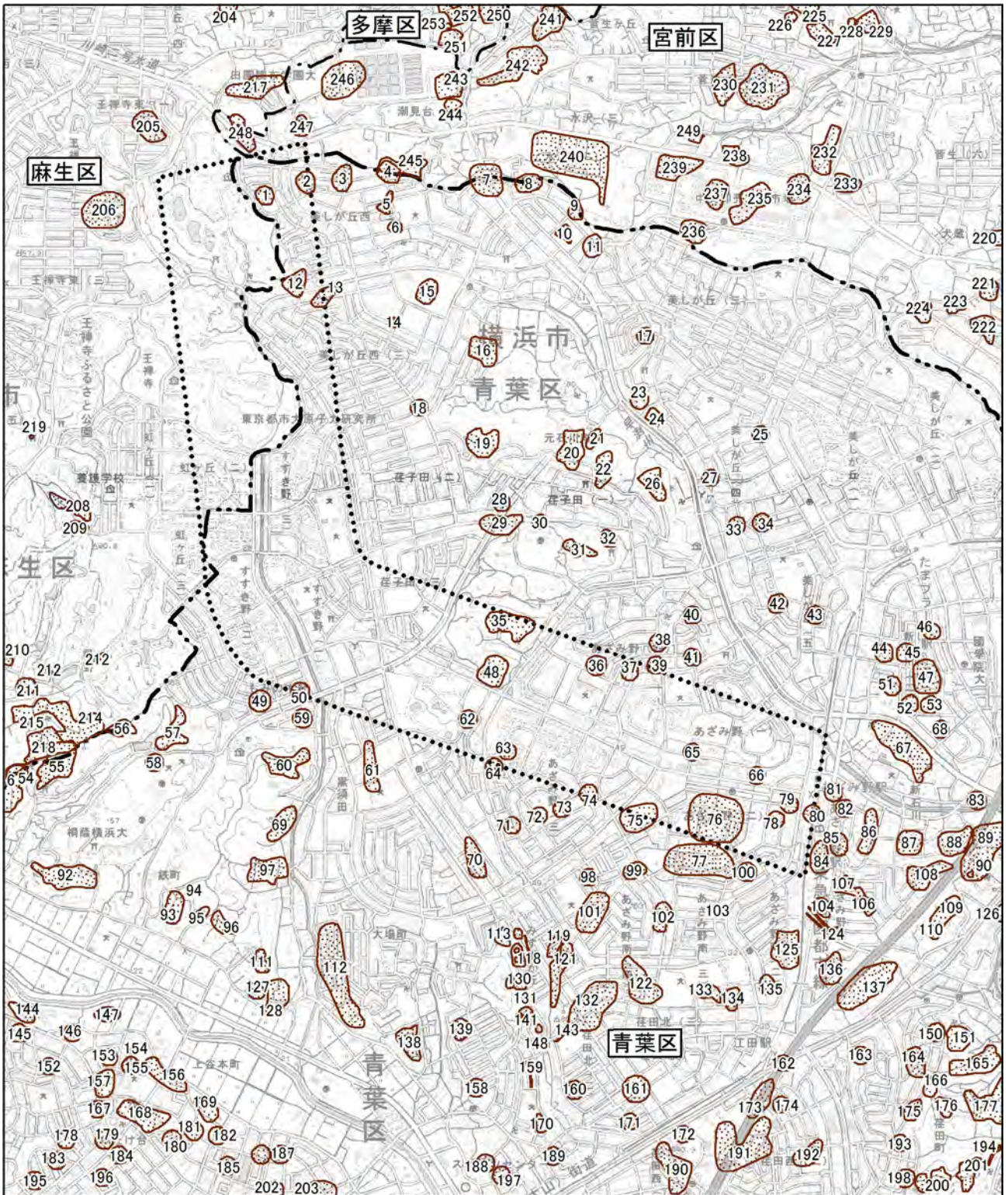
資料：「横浜市行政地図情報提供システム 文化財ハマSite」(横浜市 令和 2 年 5 月参照)

表2-27 埋蔵文化財包蔵地の状況（川崎市）

行政	区分	No.	所在地	種類	地目	立地	時代・時期	備考	
川崎市	麻生区	204	-	散布地	-	-	-		
		205	-	散布地	-	-	-		
		206	-	散布地	-	-	-		
		207	-	散布地	-	-	-		
		208	-	散布地	-	-	-		
		209	-	散布地	-	-	-		
		210	-	散布地	-	-	-		
		211	-	散布地	-	-	-		
		212	-	横穴墳	-	-	-		
		213	-	横穴墳	-	-	-		
		214	-	集落跡	-	-	-		
		215	-	散布地	-	-	-		
		216	-	散布地	-	-	-		
		217	-	散布地	-	-	-		
		218	-	散布地	-	-	-		
		219	-	やぐら	-	-	-		
		宮前区	220	-	散布地	-	-	-	
			221	-	散布地	-	-	-	
			222	-	集落跡	-	-	-	
	223		-	散布地	-	-	-		
	224		-	集落跡	-	-	-		
	225		-	散布地	-	-	-		
	226		-	その他の墓	-	-	-		
	227		-	散布地	-	-	-		
	228		-	散布地	-	-	-		
	229		-	散布地	-	-	-		
	230		-	散布地	-	-	-		
	231		-	散布地	-	-	-		
	232		-	散布地	-	-	-		
	233		-	集落跡	-	-	-		
	234		-	集落跡	-	-	-		
	235		-	集落跡	-	-	-		
	236		-	散布地	-	-	-		
	237		-	集落跡	-	-	-		
	238		-	散布地	-	-	-		
	239		-	集落跡	-	-	-		
	240		-	散布地	-	-	-		
	241		-	散布地	-	-	-		
	242		-	散布地	-	-	-		
	243		-	集落跡・火葬骨蔵器	-	-	-		
	244		-	散布地・火葬骨蔵器	-	-	-		
	245		-	散布地	-	-	-		
	246		-	散布地	-	-	-		
	247		-	散布地	-	-	-		
	248		-	散布地	-	-	-		
	249		-	散布地	-	-	-		
	多摩区	250	-	散布地	-	-	-		
		251	-	集落跡	-	-	-		
		252	-	散布地	-	-	-		
		253	-	散布地	-	-	-		

注) 「-」は資料中に項目として記載されていなかったことを示します。

資料: 「ガイドマップかわさき 川崎市地図情報サービス(都市計画情報)」(川崎市 令和2年5月参照)



凡例

- 事業計画区域
- 市境
- 区境
- 埋蔵文化財包蔵地



1:25,000

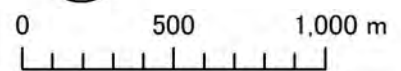


図2-25

埋蔵文化財包蔵地の状況

資料:「横浜市行政地図情報提供システム 文化財ハマSite」(横浜市 令和2年5月参照)
「ガイドマップかわさき 川崎市地図情報システム(都市計画情報)」
(川崎市 令和2年5月参照)

2.2.10 公害等の状況

1) 公害苦情の発生状況

調査対象地域における公害苦情の発生状況は、表2-28に示すとおりです。

横浜市における平成30年度の公害苦情総数は1,421件であり、公害苦情が多い項目は騒音(463件)、大気汚染(369件)、悪臭(335件)となっています。

また、横浜市青葉区における公害苦情総数は163件であり、公害苦情が多い項目は大気汚染(60件)、悪臭(54件)、騒音(32件)となっています。

川崎市における平成30年度の公害苦情総数は452件であり、公害苦情が多い項目は騒音(248件)、振動(69件)、大気汚染(68件)となっています。

表2-28 公害苦情の発生状況件数

行政区分	総数	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	その他
横浜市(平成30年度)	1,421	369	84	2	463	161	2	335	5
青葉区	163	60	4	0	32	13	0	54	0
川崎市(平成30年度)	452	68	27	0	248	69	0	36	4

注1) 川崎市においては区毎の集計値は公表されていません。

資料：「横浜市統計書[web版]」(横浜市政策局総務部統計情報課ホームページ 令和2年5月参照)

：「川崎市統計書令和元年(2019年)版」(川崎市総務企画局情報管理部統計情報課ホームページ 令和2年5月参照)

2) 大気汚染の状況

調査区域における一般環境大気測定局（以下「一般局」とします。）の位置と測定対象項目は、表2-29及び図2-26に示すとおりです。また、一般局における測定結果は、表2-30に示すとおりです。

一般局における平成25年度から平成29年度までの環境基準の適合状況については、二酸化窒素、浮遊粒子状物質、二酸化硫黄は、全ての時期で環境基準に適合しています。また、微小粒子状物質（PM2.5）は平成27年度から測定が行われていますが、全ての時期で環境基準に適合しています。一方、光化学オキシダントは全て不適合となっていますが、これは全国的にも同様の傾向です。

表2-29 調査区域における一般局

種別	測定項目	二酸化窒素 (NO ₂)	浮遊粒子状 物質 (SPM)	二酸化硫黄 (SO ₂)	微小粒子状 物質 (PM2.5)	光化学 オキシダント (O _x)
	測定局名称					
一般局	青葉区総合庁舎	測定	測定	測定	測定	測定

[環境基準の適合状況について]

測定局の大気汚染物質の測定結果が環境基準に適合しているかどうかについては、対象となる年度内に得られた全ての測定値を用いて、以下に示す条件で評価されています。

大気汚染物質	評価方法	環境基準に適合するための条件
二酸化窒素 (NO ₂)	98%値評価 ^{注2)}	日平均値が0.06ppmを超えた日数が1年間で2%(7日)以内であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	長期的評価 ^{注1)}	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数が1年間で2%(7日)以内であり、かつ、日平均値が0.10mg/m ³ を超えた回数が2日以上連続しないこと。
	短期的評価	1年間のすべての1時間値が0.20mg/m ³ 以下であり、かつ、日平均値が0.10mg/m ³ 以下であること。
二酸化硫黄 (SO ₂)	長期的評価 ^{注1)}	日平均値が0.04ppmを超えた日数が1年間で2%(7日)以内であり、かつ、日平均値が0.04ppmを超えた日数が2日以上連続しないこと。
	短期的評価	1年間のすべての1時間値が0.10ppm以下であり、かつ、日平均値が0.04ppm以下であること。
微小粒子状物質 (PM2.5)	年平均値の評価と98%値評価の併用 ^{注2)}	年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ、日平均値が35μg/m ³ を超えた日数が1年間で2%(7日)以内であること。
光化学オキシダント (O _x)	—	1年間の昼間(5時~20時)のすべての1時間値が0.06ppm以下であること。

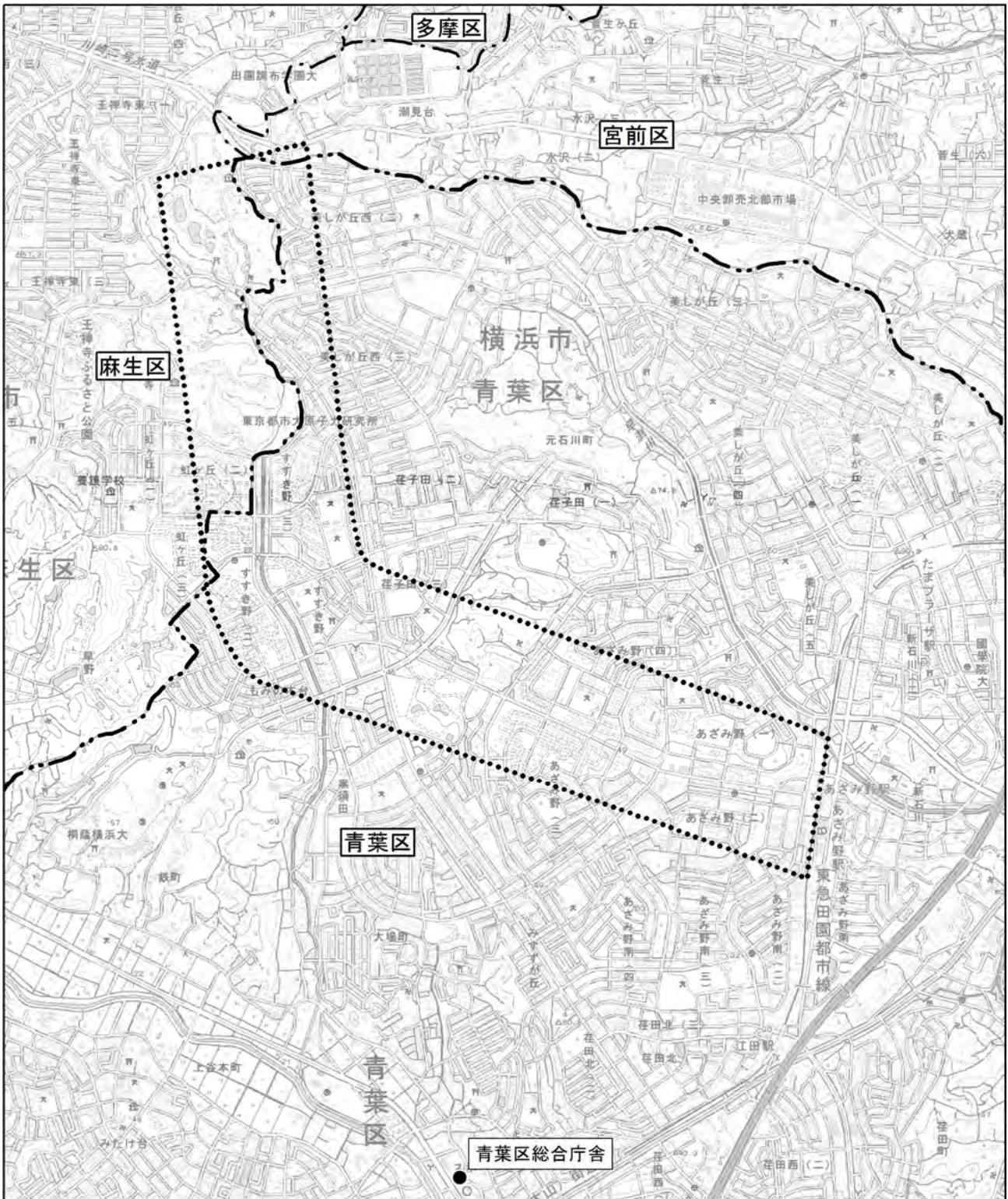
注1) 2%除外値で評価する浮遊粒子状物質、二酸化硫黄及び一酸化炭素の長期的評価について、有効測定日数が325日以上ある場合、許容日数は7日となります。

2) 98%値で評価する二酸化窒素及び微小粒子状物質の98%値評価について、有効測定日数が326日以上ある場合、許容日数は7日となります。

表2-30 一般局（青葉区総合庁舎）の経年変化

項目		単位	年度					
			H25	H26	H27	H28	H29	
二酸化窒素	年平均値	ppm	0.017	0.017	0.017	0.015	0.015	
	日平均値の年間98%値	ppm	0.032	0.031	0.033	0.03	0.032	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	
	98%値評価	98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数 適合○・不適合×	日 —	0 ○	0 ○	0 ○	0 ○	0 ○
浮遊粒子状物質	年平均値	mg/m ³	0.025	0.023	0.02	0.019	0.019	
	日平均値の2%除外値	mg/m ³	0.059	0.058	0.044	0.042	0.042	
	短期的評価	1時間値が0.20 mg/m ³ を超えた時間	時間	0	0	0	0	0
		日平均値が0.10 mg/m ³ を超えた日数	日	0	0	0	0	0
	長期的評価	日平均値が0.10 mg/m ³ を超えた日が2日以上連続したことの有無	—	無	無	無	無	無
		長期評価による0.10 mg/m ³ を超えた日数 適合○・不適合×	日 —	0 ○	0 ○	0 ○	0 ○	0 ○
二酸化硫黄	年平均値	ppm	0.001	0.001	0.002	0.002	0.002	
	日平均値の2%除外値	ppm	0.002	0.003	0.003	0.003	0.003	
	短期的評価	1時間値が0.1ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0
		日平均値が0.04ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0
	長期的評価	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	—	無	無	無	無	無
		長期的評価による0.04ppmを超えた日数 適合○・不適合×	日 —	0 ○	0 ○	0 ○	0 ○	0 ○
微小粒子状物質	年平均値	μg/m ³	—	—	12.7	11.7	11.4	
	日平均値の年間98%値	μg/m ³	—	—	29.7	28.7	25.1	
	日平均が35 μg/m ³ を超えた日数	日	—	—	2	0	1	
	適合○・不適合×	—	—	—	○	○	○	
光化学オキシダント	昼間の年平均値	ppm	0.031	0.031	0.031	0.03	0.031	
	昼間の日最高1時間値の年平均値	ppm	0.048	0.048	0.049	0.046	0.047	
	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間数	時間	486	487	468	372	389	
	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数	日	8	4	5	1	1	
	適合○・不適合×	—	×	×	×	×	×	

資料：「横浜市大気汚染調査報告書 第54～58報（平成25年度-2013～平成29年度-2017）」
 （横浜市環境創造局環境保全部環境管理課監視センター 各年3月）



凡例

- ⋯⋯ 事業計画区域
- · - 市境
- - - 区境
- 一般局

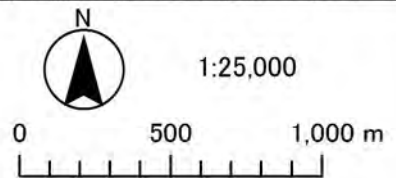


図2-26 一般局の状況

資料:「横浜市大気汚染調査報告書 第58報(平成29年度-2017)」
 (横浜市環境創造局環境保全部環境管理課監視センター 平成31年3月)

3) 水質汚濁の状況

(1) 河川の水質

調査区域における河川の水質測定地点は、図2-27に示すとおりです。また、測定結果は、表2-31に示すとおりです。

鶴見川及び早渕川については、平成25年度から平成29年度までにおいて、全ての項目で環境基準に適合しています。その他の河川においても、測定した全ての項目で環境基準に適合しています。

表2-31 水質測定結果（河川）

水域名	河川名	類型	測定地点名	年度	水素イオン 濃度指数 (pH)	溶存 酸素量 (DO)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊 物質 (SS)	大腸菌 群数
						mg/L	mg/L	mg/L	MPN/100mL
鶴見川	1 鶴見川	D	① 千代橋 ^{注1)}	H25	7.7	7.6	4.8	6	6.6×10 ³
				H26	7.8	7.6	3.7	4	4.9×10 ³
				H27	7.7	7.3	3.0	4	5.4×10 ³
				H28	7.8	7.4	4.0	4	3.8×10 ³
				H29	7.7	7.3	4.3	4	2.7×10 ³
	2 早渕川	C	② 峰大橋 ^{注1)}	H25	8.2	9.5	1.5	5	2.1×10 ⁴
				H26	8.1	9.0	1.4	5	1.2×10 ⁴
				H27	8.0	9.2	1.5	4	8.5×10 ³
				H28	7.9	8.8	1.1	8	2.0×10 ⁴
				H29	8.0	8.7	0.7	4	1.3×10 ⁴
	3 布川	D	③ 荏田管理橋	H25	7.4	6.5	3.5	-	-
				H26	7.5	9.3	1.3	-	-
				H27	7.5	9.1	2.0	-	-
				H28	7.8	7.6	1.3	-	-
				H29	7.7	7.6	1.5	-	-
	4 黒須田川	D	④ 耕地橋	H25	7.9	10.6	1.2	-	-
				H26	8.0	12.1	0.9	-	-
				H27	8.2	14.0	1.3	-	-
				H28	8.3	13.6	2.3	-	-
				H29	7.9	12.3	1.0	-	-
5 大場川	D	⑤ 竹の下橋	H25	7.9	10.4	1.2	-	-	
			H26	8.0	11.3	0.9	-	-	
			H27	7.8	10.6	1.5	-	-	
			H28	8.1	11.4	1.2	-	-	
			H29	8.1	11.1	0.8	-	-	

注1) 鶴見川及び早渕川の測定地点は、図2-27(2)の図郭外となります（測定地点：千代橋（横浜市緑区内）、峰大橋（横浜市港北区内））。

2) 環境基準値（C類型）

水素イオン濃度指数 : 6.0 以上8.5 以下
 溶存酸素量 : 5 mg/ L 以上
 生物化学的酸素要求量 : 5 mg/ L 以下
 浮遊物質 : 50mg/L以下
 大腸菌群数 : 基準なし

環境基準値（D類型）

水素イオン濃度指数 : 6.0 以上8.5 以下
 溶存酸素量 : 2 mg/ L 以上
 生物化学的酸素要求量 : 8 mg/ L 以下
 浮遊物質 : 100mg/ L 以下
 大腸菌群数 : 基準なし

資料：「平成 25～29 年度 横浜市公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書」

（横浜市環境創造局環境保全部環境管理課監視センター 各年度）

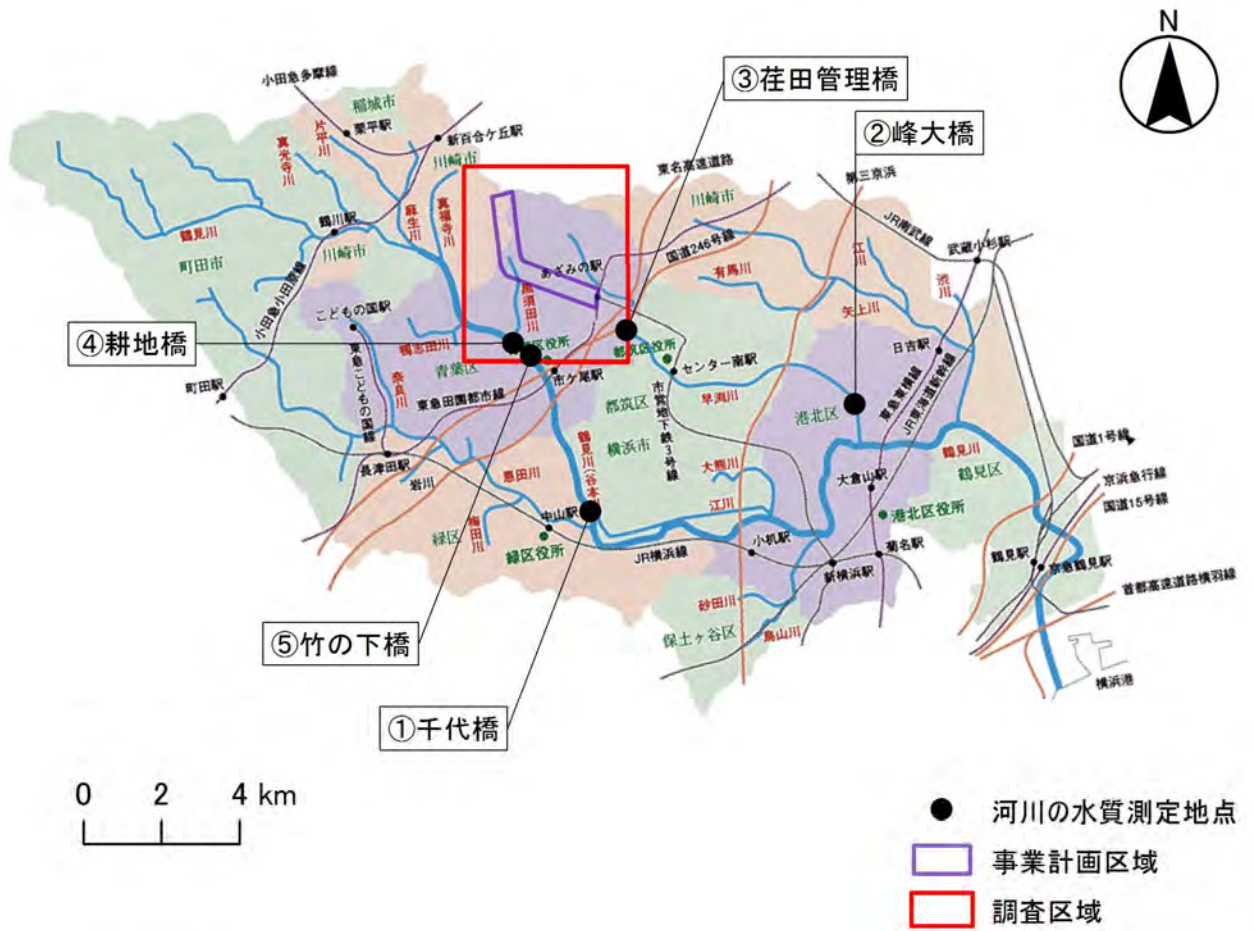


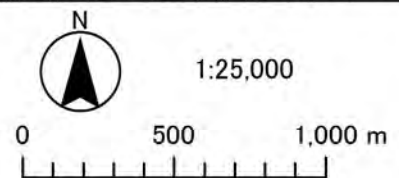
図2-27(1) 河川の水質測定地点の状況

資料：「鶴見川水系全図」（横浜市道路局河川部河川事業課ホームページ 令和2年5月参照）
 「平成29年度 横浜市公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書」
 （横浜市環境創造局環境保全部環境管理課監視センター 平成31年4月）



凡例

- 事業計画区域
- 市境
- 区境
- 一級河川
- 準用河川
- その他河川
- 河川の水質測定地点



資料:「国土数値情報ダウンロードサービス 河川」
 (国土交通省国土政策局国土情報課 平成24年3月)
 「地理院タイル(淡色地図 スムレベル12~18)」(国土地理院 令和2年5月参照)
 「横浜市河川の概要」
 (横浜市道路局河川部河川企画課ホームページ 令和2年5月参照)
 「平成29年度横浜市公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書」
 (横浜市環境創造局環境保全部環境管理課監視センター 平成31年4月)

図2-27(2)
 河川の水質測定地点の状況

(2) 地下水の水質

調査区域において、地下水の水質の測定は実施されていません。

4) 騒音の状況

(1) 道路交通騒音

調査区域における道路交通騒音の測定地点は、図2-28に示すとおりです。調査区域では、平成26年度から平成27年度、平成29年度から30年度において測定が実施されています。

測定結果は表2-32に示すとおりで、第一東海自動車道（東名高速道路）では夜間が、一般国道246号、主要地方道新石川第230号線及び野川菅生線（尻手黒川線）では、昼間及び夜間とも環境基準に適合していません。

表2-32 道路交通騒音測定結果

路線名	測定場所	用途地域	区分 ^{注1)}	環境基準値 (特例適用) ^{注2)} (デシベル)	等価騒音レベル (L_{Aeq}) (デシベル)		年度
					昼間	夜間	
第一東海自動車道 (東名高速道路)	1 横浜市青葉区 あざみ野南一丁目	第1種住居地域	B地域	(昼間：70dB) (夜間：65dB)	67	66	H30
一般国道246号	2 横浜市青葉区 往田町	準住居地域	B地域		73	73	H26
	3 横浜市青葉区 往田町	準住居地域	B地域		75	74	H26
主要地方道 寺家105号線	4 横浜市青葉区 市ヶ尾町	無指定	B地域		67	64	H26
主要地方道 新石川第230号線	5 横浜市青葉区 新石川一丁目	準住居地域	B地域		71	66	H29
県道12号 (横浜上麻生線)	6 横浜市青葉区 鉄町	無指定	B地域		67	59	H26
県道13号 (横浜生田線)	7 横浜市青葉区 美しが丘四丁目	準住居地域	B地域		69	65	H27
尻手黒川線	8 川崎市宮前区 水沢三丁目4-7 付近	準住居地域	B地域		69	65	H30
野川菅生線 (尻手黒川線)	9 川崎市宮前区 犬蔵1丁目15付 近	準住居地域	B地域		73	70	H30

注1) AA地域：療養施設、社会福祉施設等が集合して設置される地域など特に静穏を要する地域

A地域：専ら住居の用に供される地域

B地域：主として住居の用に供される地域

C地域：相当数の住居と併せて商業、工業等の用に供される地域

時間区分 昼間：6～22時 夜間：22～6時

2) 幹線交通を担う道路に係る環境基準値（特例適用）：昼間70デシベル、夜間65デシベル

3) 網掛けは環境基準不適合を示します。

資料：「横浜市における騒音・振動の定点測定結果報告

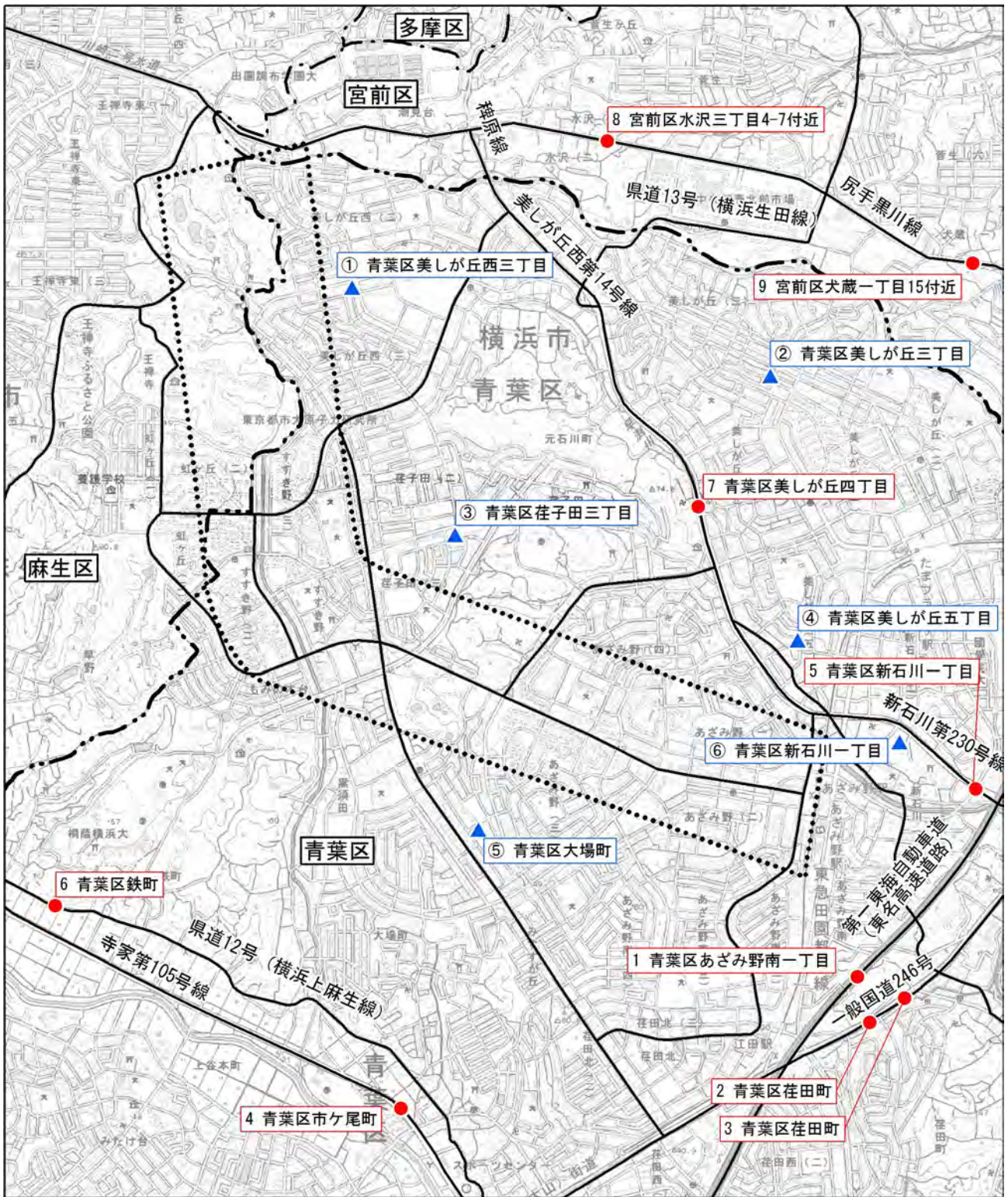
—道路・貨物線・新幹線・環境・航空機—（平成 26～27年度）」

（横浜市環境創造局環境保全部環境管理課監視センター 各年度）

：「大気汚染・水質汚濁・交通騒音・地盤沈下の状況（平成 28～30年度）」（横浜市環境創造局 各年度）

：「平成30年度環境基準適合状況測定結果」

（川崎市環境対策部大気環境課ホームページ 令和2年5月参照）



凡例

- 事業計画区域
- 市境
- 区境
- 道路交通騒音測定地点
- ▲ 一般環境騒音測定地点

資料:「横浜市における騒音・振動の定点測定結果報告
 一道路・貨物線・新幹線・環境・航空機—(平成26~27年度)」
 (横浜市環境創造局環境保全部環境管理課監視センター 各年度)
 「平成30年度環境基準適合状況測定結果」
 (川崎市環境対策部大気環境課ホームページ 令和2年5月参照)
 注)調査地点は大まかな地点を示します。



1:25,000

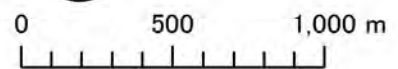


図2-28 騒音測定地点の状況

(2) 鉄道騒音

調査区域において、鉄道騒音の測定は実施されていません。

(3) 環境騒音

調査区域における環境騒音の測定地点は、図2-28に示すとおりです。

測定結果は表2-33に示すとおりであり、全ての測定地点において、環境基準に適合しています。

表2-33 一般環境騒音測定結果（平成25年度）

No.	測定場所	区分 ^{注1)}	用途地域	測定結果 (デシベル)		環境基準 (デシベル)	
				昼間	夜間	昼間	夜間
①	横浜市青葉区美しが丘西三丁目	A地域	第二種中高層住居専用地域	51	38	55	45
②	横浜市青葉区美しが丘三丁目	A地域	第一種低層住居専用地域	44	39	55	45
③	横浜市青葉区荏子田三丁目	A地域	第一種低層住居専用地域	41	39	55	45
④	横浜市青葉区美しが丘五丁目	B地域	準住居地域	46	42	55	45
⑤	横浜市青葉区大場町	A地域	第二種低層住居専用地域	51	44	55	45
⑥	横浜市青葉区新石川一丁目	B地域	第一種住居地域	48	43	55	45

注1) AA地域：療養施設、社会福祉施設等が集合して設置される地域など特に静穏を要する地域

A地域：専ら住居の用に供される地域

B地域：主として住居の用に供される地域

C地域：相当数の住居と併せて商業、工業等の用に供される地域

時間区分 昼間：6～22時 夜間：22～6時

資料：「横浜市における騒音・振動の定点測定結果報告—道路・貨物線・新幹線・環境・航空機—
(平成25年度)」(横浜市環境創造局環境保全部環境管理課監視センター 平成26年11月)

5) 振動の状況

(1) 道路交通振動

調査区域において、道路交通振動の測定は実施されていません。

(2) 鉄道振動

調査区域において、鉄道振動の測定は実施されていません。

6) 土壌汚染の状況

調査区域において、土壌汚染対策法及び横浜市生活環境の保全等に関する条例、川崎市環境確保条例に基づく要措置区域及び形質変更時要届出区域は存在しません。

7) 悪臭の状況

事業計画区域周辺には、令和2年5月現在、著しい悪臭の発生源はみられません。

8) 地盤沈下の状況

調査対象地域における地盤沈下の状況は、表2-34に示すとおりです。

事業計画区域が位置する青葉区では、観測した水準点4点のうち沈下点数は4地点で、いずれも沈下量は10mm未満となっています。また、川崎市では、観測した水準点383点のうち沈下点数は305地点で、1地点のみ20mm以上40mm未満であったがその他はいずれも沈下量は20mm未満となっています。

さらに調査区域では、図2-29に示す観測水準点において水準測量が行われています。水準測量結果は表2-35、表2-36及び図2-30に示すとおりで、平成24年度以降については、全ての地点でおおむね横ばい傾向となっています。なお、横浜市における基準日は1月1日、川崎市における基準日は不明ですが、平成23年から平成24年において標高の大幅な変動が確認されておりこれは平成23年3月11日に発生した東日本大震災による影響と考えられます。

表2-34 (1) 地盤沈下状況 (横浜市、平成30年度)

行政区分	水準点数	沈下点数	沈下量 (mm)				
			10未満	10以上 20未満	20以上 30未満	30以上 40未満	40以上
横浜市	101	95	87	8	0	0	0
青葉区	4	4	4	0	0	0	0

資料：「横浜市統計書 [web版]」（横浜市政策局総務部統計情報課ホームページ 令和2年5月参照）

表2-34 (2) 地盤沈下状況 (川崎市、平成30年度)

行政区分	水準点数	沈下点数	沈下量 (mm)		
			20未満	20以上40未満	40以上
川崎市	383	305	304	1	0
麻生区	19	-	-	-	-
宮前区	16	-	-	-	-
多摩区	39	-	-	-	-

注1) 区別の水準点は仮定点を除きます。

2) 川崎市においては、区別の集計値は公表されていません。

資料：「平成30年度水質年報」（川崎市環境局環境対策部水質環境課ホームページ 令和2年5月参照）



凡例

- ⋯⋯ 事業計画区域
- — 市境
- - - 区境
- 観測水準点

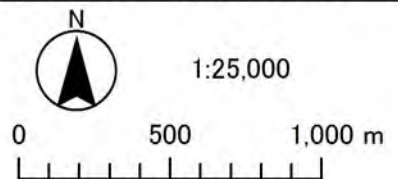


図2-29 観測水準点

資料:「水準測量成果閲覧サービス」
 (横浜市環境創造局環境保全部水・土壌環境課ホームページ 令和2年5月参照)
 「ガイドマップかわさき 川崎市情報システム(地盤情報)」(川崎市 令和2年5月参照)

表2-35 水準測量結果（横浜市、基準日：1月1日）

水準点 番号	所在地	測量結果（標高 T. P. m）						
		H18 年	H19 年	H20 年	H21 年	H22 年	H23 年	H24 年
I11047	青葉区荏田町 328	21.6201	21.6214	21.6187	21.6195	21.6221	21.6175	21.5915
I11048	青葉区荏田西 一丁目4	40.8483	40.8517	40.8500	40.8499	40.8528	40.8494	40.8228

水準点 番号	所在地	測量結果（標高 T. P. m）						
		H25 年	H26 年	H27 年	H28 年	H29 年	H30 年	H31 年
I11047	青葉区荏田町 328	21.5969	21.5912	21.5917	21.5968	21.5943	21.5931	21.5916
I11048	青葉区荏田西 一丁目4	40.8272	40.8233	40.8236	40.8280	40.8265	40.8266	40.8257

注) 観測水準点の位置は、図2-29に示すとおりです。

資料：「水準測量成果閲覧サービス」

(横浜市環境創造局環境保全部水・土壌環境課ホームページ 令和2年5月参照)

表2-36 水準測量結果（川崎市、基準日：不明）

水準点 番号	所在地	測量結果（標高 T. P. m）						
		H19 年	H20 年	H21 年	H22 年	H23 年	H24 年	H25 年
339A	宮前区潮見台 1 先	70.4827	70.4850	70.4875	70.4781	70.4581	70.4646	70.4595
340A	麻生区東百合 丘 3-4-1	88.1909	88.1964	88.1998	88.1883	88.1707	88.1804	88.1726
431	麻生区王禅寺 1227-2	68.7476	68.7504	68.7549	68.7436	68.7247	68.7353	68.7240

水準点 番号	所在地	測量結果（標高 T. P. m）				
		H26 年	H27 年	H28 年	H29 年	H30 年
339A	宮前区潮見台 1 先	70.4624	70.4641	70.4631	70.4599	70.4517
340A	麻生区東百合 丘 3-4-1	88.1775	88.1784	88.1767	88.1814	88.1750
431	麻生区王禅寺 1227-2	68.7314	68.7294	68.7282	68.7318	68.7245

注1) 観測水準点の位置は、図2-29に示すとおりです。

2) 平成23年度のデータについて、国土交通省国土地理院による日本水準原点改正前の数値を基に算出した値です。

資料：「地盤情報 市内の標高」（川崎市環境対策部水質環境課ホームページ 令和2年5月参照）

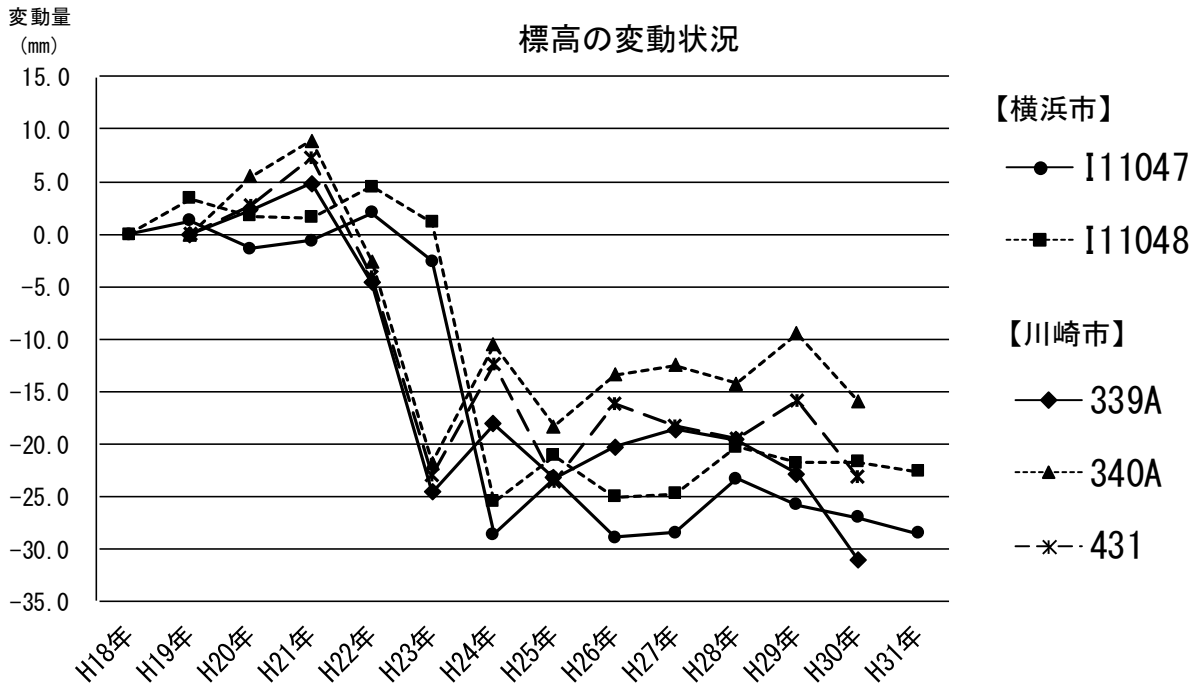


図2-30 水準点における標高の変動状況

注) 横浜市における調査結果は平成18年、川崎市における調査結果は平成19年を基準としている。

2.2.11 災害の状況

1) 災害による被害の発生状況

調査対象地域における災害による被害の発生状況は、表2-37に示すとおりです。横浜市における平成30年の人的被害は13人、住家被害は520棟、非住家被害は94棟、その他の被害は834箇所となっています。

また、青葉区における平成30年の人的被害は0人、住家被害は44棟、非住家被害は9棟、その他の被害が74箇所となっています。

表2-37 災害による被害の発生状況の経年変化（横浜市）

被害分類			横浜市											
								青葉区						
			H26	H27	H28	H29	H30	H26	H27	H28	H29	H30		
人的被害	死者		人	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	行方不明者			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	負傷者	重傷者		0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
		軽傷者		26	5	1	5	12	2	0	0	0	0	0
住家被害	全壊 ^{注1)}		棟	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大規模半壊 ^{注2)}			0	0	-	-	-	0	0	-	-	-	
	半壊 ^{注3)}			1	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0
	一部破損 ^{注4)}			40	14	6	11	503	1	2	0	0	43	
	床上浸水			52	1	6	5	2	0	0	0	1	1	
	床下浸水			189	0	15	20	2	1	0	0	0	0	
	非住家被害	公共建物		全壊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
半壊			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
一部破損			2	0	0	1	10	0	0	0	0	1		
浸水			1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他浸水			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他		全壊	3	0	0	1	5	0	0	0	0	0		
		半壊	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
		一部破損	6	6	2	7	76	0	0	0	0	6		
		浸水	90	0	57	10	3	0	0	0	0	2		
		その他浸水	4	1	7	4	0	0	0	0	0	0		
		田畑被害	田への流出・埋没	-	-	-	0	0	-	-	-	0	0	
			田の冠水	-	-	-	0	0	-	-	-	0	0	
			畑の流出・陥没	1	0	-	0	0.0018	0	0	-	0	0.0018	
畑の冠水	-		-	-	0	0	-	-	-	0	0			
その他の被害	文教施設	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0			
	病院	-	-	-	0	0	-	-	-	0	0			
	道路	92	4	-	6	15	2	0	-	0	0			
	橋梁	-	-	-	0	2	-	-	-	0	0			
	河川	3	0	-	0	0	0	0	-	0	0			
	港湾	-	-	-	1	0	-	-	-	0	0			
	砂防	-	-	-	0	0	-	-	-	0	0			
	清掃施設	-	-	-	0	0	-	-	-	0	0			
	がけ崩れ	123	8	13	28	9	3	1	2	0	3			
	鉄道不通	1	0	-	0	0	1	0	-	0	0			
	被害船舶	-	-	-	0	0	-	-	-	0	0			
	水道	-	-	-	1	0	-	-	-	0	0			
	ガス	1	0	-	1	0	0	0	-	0	0			
	ブロック塀等	13	2	5	2	13	0	0	0	1	1			
	その他	330	52	58	84	795	12	0	1	5	70			

注1) 全壊

住家がその居住のための基本的機能を喪失したもの、すなわち、住家全部が倒壊、流出、埋没：焼失したもの、または住家の損壊が甚だしく、補修により元通りに再使用することが困難なもので、具体的には、住家の損壊、焼失もしくは流出した部分の床面積が、その住家の延床面積70の%以上に達した程度のもの、または住家の主要な構成要素の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が50%以上に達した程度のもの。

2) 大規模半壊

居住する住宅が半壊し、構造耐力上主要な部分の補修を含む大規模な補修を行わなければ当該住宅に居住することが困難なもの。具体的には、損壊部分はその住家の延床面積の50%以上70%未満のもの、または住家の主要な構成要素の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が40%以上50%未満のもの

3) 半壊

住家がその居住のための基本的機能の一部を喪失したもの、すなわち、住家の損壊が甚だしいが、補修すれば元通りに再使用できる程度のもので、具体的には、損壊部分はその住家の延床面積の20%以上70%未満のもの、または住家の主要な構成要素の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が20%以上50%未満のもの。

4) 一部破損

全壊及び半壊に至らない程度の住家の破損で、補修を必要とする程度のものとする。ただし、ガラスが数枚破損した程度のごく小さなものは除く。

5) 「-」は、資料中に項目として記載されていなかったことを示します。

6) 川崎市においては、集計値は公表されていません。

資料：「横浜市の災害（平成26年～平成30年）」（横浜市総務局危機管理室緊急対策課 各年）